



広報

丹波篠山

5

2014
No.181



- 特集 平成 26 年度市政執行方針
- 特集 我ら、地域おこし協力隊
- 街かどリポート 「大山昔ばなしの会」

恋するフォーチュンクッキー撮影会

篠山市バージョンを5月上旬に動画共有サイト
YouTubeで公開予定(関連17P)

「世界のみなさん こんにちは」

子育て・教育いちばん

はじめに
平成26年度は「世界のみなさんこんにちは」を合言葉に、世界への発信を始めます。農業の都、自然と文化、美しいまちなみと田園景観など、篠山市の魅力は世界的なものです。これを「創造農村」として、ユネスコへの登録を目指します。

今年度施行される条例

4月1日から新たな条例を施行します。
まずは、県内では初めてとなる常設型の「住民投票条例」です。この条例は市政の特に重要な事項について、市民の皆さんの意思を直接確認し、尊重しようとするものです。
次に「空き家等の適正管理及び有効活用に関する条例」です。空き家物件や移住者宅への訪問ツアーの実施、建築組合と連携した専門家による改築相談などを新たに実施し

ます。
また、景観を構成する一つの要素である屋外広告物について、地域特性に合わせて規制誘導を行う「屋外広告物条例」の7月の施行を目指します。

子育て・教育いちばん

幼稚園機能を有した保育園型こども園である私立認定こども園さやまこども園が4月に創設されました。富山保育園も、来年4月からの移行を目指し、園舎増築工事などの支援・調整を進めます。
4・5歳児の長時間保育料については、私立園も含めた市内一元化を図ります。また、味間認定こども園の増築構想については、地元住民や保護者の方々の思いを聞きながら、できるだけ早い時期に方針を決定します。
地域がより主体的に学校運営に参画するため学校地域運



市長 酒井隆明



教育長 前川修哉

はじめに

江戸時代、篠山藩校「振徳堂」の教育方針（1767年）は、「学び」は地位や身分に関係なくだれもが入学でき、「問い」は大いにしてよいとされるなど、非常に民主的・開明的でした。

入学は開放的である一方で、教育の場に邪気が入り込むようなことがあっては安心して学ぶことができないとして、玄関前に「石敢當」を立て、教育を守ろうとされました。

いま、私たちは先人からのバトンを手にし、次代を担う子どもたちに希望のバトンを手渡すことが大きな役割であり使命でもあります。この篠山を、子どもたちに「夢」と「志」を持たせる町としたいと考えます。

そのため、学校・家庭・地域が連携・協力して、市民総がかりで子どもを育てる体制

を構築し、子どもが楽しく学び、地域に信頼される学校園づくりを目指します。

教育目標

- 安全安心な教育環境づくりを推進する
- 生きる力の土台となる子どもを育てる
- 学校・家庭・地域の連携のもと、子どもの生きる力を育む教育を推進する
- 生涯にわたって学習する意欲を育み、生きる力を培う
- 豊かな心を持ち、創造性にあふれた人材を育てる
- 郷土愛を育み、地域を誇りに思う教育を推進する

就学前の子どもたちへ

乳幼児期の「眼育」「食育」「あそび」を総合的に推進し、家庭と連携した「ふた葉プロジェクト」ぐつぐつ眠って、たのしく食べて、たっぷり遊ぶう」に継続して取り組みます。

営協議会を設置し、コミュニティ・スクールの取り組みを始め、市内全小中学校に広げていきます。

農都創造

平成24年度から始めたサル用電気柵の設置について、平成25年度は25集落36・8を整備しました。26年度についても14の整備を行います。
集落ぐるみの農業の推進に向けては、集落の農地をどう守っていくかを話し合っている。ただ「人・農地プラン」の策定に取り組みます。

また6月を目前に「ふるさとの森づくり構想」を策定し、杉・ヒノキなどの人工林を20年計画で間伐したり、広葉樹林または広葉樹林との混交林とするよう取り組みます。

企業振興と観光客誘致

篠山市民センター内に「企業紹介コーナー」を常設するほか「食と農の工房団地」農都の森構想」の基準を見直し、一部農地のままでの活用策も模索しつつPRします。
新たな取り組みとして、高年齢者や生活弱者に向けた商店街活用策として「仮称」商店街「ご用聞き隊」お家まるごとサポート事業」の具体化に取り組みます。

さらに、外国人観光客誘致に向けて職員プロジェクトチームを立ち上げ、検討を始めます。

誰もが住みよいまちへ

胃がんゼロのまちを目指し、全国に先駆けて中学1年生全員を対象としたピロリ菌検診を実施します。
また、権利擁護支援センターと児童発達支援センターの開設、手話を言語として認め相互に認め合える社会の実現を目指す「手話言語条例」の制定を検討します。

防災については、安定ヨウ素剤の事前配付に向けて方法を検討し、自治会での学習会の開催など市民の皆さんの知識と理解を深めていきます。

今年度のシンボル事業

地域づくりに取り組みたい意欲あふれる若者4人を「地域おこし協力隊」として委嘱しました。隊員は地元住民と一緒に農地の活性化、耕作放棄地の再生、環境保全、移住者の受け入れなどに取り組み、将来的には篠山市への定住を期待するものです。
今年度も、市民が主役の篠山市とありのままの情報公開を実現し、市民の皆さんに信頼される市役所づくりに努めます。

味間認定こども園の施設整備については、地域や保護者の皆さまのご意見を聴きながら、早期に事業着手できるように取り組みます。

生きる力を育む

家庭・地域が情報を共有し、安全・安心な教育環境づくりを進めます。
児童生徒の学力の確立に向けては、篠山市独自の「学力・生活習慣状況調査」の実施や学力向上プロジェクトチームの秋田県大館市への派遣、学校と家庭との連携強化を目的とした「学力向上に係るフォーラム」の開催に取り組みます。

「学校いじめ防止基本方針」

を策定し、いじめ問題への適切・迅速な対応を進めます。
市内の小学6年生が一堂に会する「小・特別支援学校陸上記録会」を実施し、体力と運動能力の向上を図るスポーツ交流の機会とします。
学校給食の米飯給食について、現在の週3回から週4回の実施に向けて、関係機関との調整を進めます。

さらなる生きがいづくり

篠山城跡の内堀復元状況を市民や来訪者が身近に見られる

るよう周遊路を整備することにも、春期における堀のポー卜復活をめざします。
今年度は、城下町伝建地区が選定されて10周年の節目であることから、記念シンポジウムを開催します。
指定文化財の保守については、新たに、上立杭地区の大アベマキの保全対策、丹波立杭登り窯の修復を支援します。

スポーツ施設については、西紀体育館、今田体育館の耐震補強改修を進めます。また、城東グラウンドの野球場整備に向けた準備に着手します。

たんば田園交響ホールでは、市民企画事業として、「丹波篠山手話うた音楽祭」篠山秋の狂言会」など4つの公演を実施し、市民の文化芸術活動力を発信します。

中央図書館では、神戸大学と連携して「地域資料整理サポーター」の育成を進めます。

公民館、視聴覚ライブラリーは、行政サービス・情報発信の向上のため、市長部局の所管となりますが、引き続き社会教育施設として、市民の学習支援に取り組みます。

※詳しくは、今月号に挟み込みの「篠山の教育（主要施策版）」をご覧ください。

農都創造

予算額 2億9,114万円

■特産物振興 **新規** **継続**

黒大豆について川北・波部黒の原種を栽培する専用ほ場を整備し、全国に誇る丹波篠山黒大豆の種子を未来につなげていく取り組みを進めます。また、丹波黒大豆の枝豆の保存方法や時間の経過による食味変化の研究に新たに取り組めます。山の芋については、雑草を抑えるアグリシート購入の支援など農家の負担軽減や、新たな栽培技術の実証など生産拡大と省力化に向けた支援と研究に取り組めます。丹波篠山茶では、良質の茶葉の生産と栽培面積の拡大をめざし、生産組合が取り組まれる共同・受託作業に使用される乗用茶刈機などの導入支援を行います。

■有害鳥獣対策 **継続**

■(仮称)農都創造条例 **新規**

■担い手の育成 **継続**

■ふるさとの森の再生スタートと森林バイオマス **拡充**



住みよい生活基盤づくり

予算額 2億5,271万円

■橋梁長寿命化と災害に備えた河川整備 **新規** **継続**

平成23年度に策定した橋梁長寿命化修繕計画に基づき、橋梁修繕工事を行い安全確保に努めます。河川については、昨年の豪雨で多数の床上・床下浸水被害を受けた糯ヶ坪地区において大型の移動式排水ポンプを購入し、浸水による被災を未然に防止します。

■道路ネットワークの維持管理、補修 **新規** **継続**

■自転車駐輪場整備 **新規**

■公共交通 **継続**

住みよいところは 篠山市づくり

予算額 1億1,274万円

■消防、救急業務

新規 **継続**

消防施設の整備では、向井地内に消防団詰所兼車庫の新築、小型動力ポンプ付積載車2台の更新、杉地内



で防火水槽の新設工事を行います。篠山市消防本部にある水槽付消防ポンプ自動車を計画に基づき更新し、救急業務では高齢化に対応するため救急救命士を増員します。

■地域医療、看護人材対策 **継続**

■障がい福祉計画の見直し **継続**

■防災 **拡充** **継続**

■健康づくり **新規** **継続**

■原子力防災学習会の開催 **新規**

企業振興・誘致と観光

予算額 6,392万円

■起業支援 **継続**

起業支援助成事業について、篠山らしい食や特産を生かした起業に対して支援枠を拡大するなど見直しを行います。

■市内企業の振興 **継続**

■観光施設の充実と魅力アップ **新規** **継続**

■マスコットキャラクター(まるいの・まめりん・わるいの) **新規** **継続**

平成26年度の シンボル事業

予算額 3,620万円

■創造農村 **継続**

農村の良さを伸ばしながら活性化を図る「創造農村」のまちづくりをめざし、同様の取り組みを進める国内外の都市と連携し、大きな視野で創造的なまちづくりを進めるとともに、連携関係を通じて篠山市を世界にPRします。

海外に向けてはユネスコの創造都市ネットワークへの登録申請を行い、国内においては全国約30の自治体が参加する「創造都市ネットワーク日本」において、横浜市、神戸市、金沢市、鶴岡市とともに幹事団体としてその責任を果たしていきます。

■丹波篠山ふるさと応援団・ふるさと大使

新規 **継続** **拡充**

■全国の自治体とのネットワークと交流 **継続**

■犬山市との姉妹都市提携 **新規**

■市民あげてのあいさつ運動 **拡充**

■エネルギービジョンの策定 **新規** **拡充**

■地域おこし協力隊 **新規**

■城東グラウンドの整備 **新規**

市民が主役の篠山市

予算額 3,252万円

■まちづくり計画作成と協議会への支援 **新規** **拡充**

各地区のまちづくり計画作成と活動の支援とあわせて、まちづくり協議会の活動が多様化、活発化することによって増大した事務の負担を軽減するため、事務員配置の経費を地域づくり交付金に追加し、円滑な組織運営を支援していきます。

■明るいあいさつと応対 **拡充** **継続**

■篠山市民プラザの充実、市民活動の支援 **継続**

■ふるさと一番会議、こんにちは市長室、出前講座、市長室の開放 **拡充** **継続**

定住促進 「ふるさと篠山に住もう帰ろう」

予算額 5,460万円

■多紀・城東・畑・西紀北地区での定住促進制度 **継続**

市内でも特に人口の減少や少子・高齢化の進んでいる地区を定住促進重点地区と位置付け、若者・子育て世帯の住宅新築や子育てを応援します。

■定住アドバイザー、空き家活用の充実、篠山暮らし案内所 **拡充** **継続**

■通勤・通学しやすい環境づくり **継続**

■結婚相談室「輪〜りんぐ〜」の充実 **継続**



子育て・教育いちばんの篠山市

予算額 2億2,735万円

■中学3年生までの医療費無料化 **新規**

子育て・教育いちばんの篠山市をめざして、中学3年生までの医療費の自己負担の無料化を図ります。このことによって、子育て世代の経済的負担を軽減し、若い人がふるさと篠山で安心して子育てできる環境をめざし、「ふるさと篠山に住もう帰ろう」の定住促進を図っていきます。

■学力の向上 **新規** **拡充**

■いじめ防止条例の制定・施行 **新規**

■私立保育所の充実 **新規** **拡充**

■高等学校との連携と通学支援 **継続**



魅力あふれる美しい篠山市

予算額 8,921万円

■歴史と文化のまちづくり **新規** **継続**

篠山城跡の内堀石垣の復元整備を計画的に実施し、定期的に堀のゴミ回収などを行います。また、旧市民グラウンドの一部を周遊ルートとして整備し、修理期間中しか見られない景観を観光客に公開します。また、重要伝統的建造物群保存地区内の伝統的建造物などの保存修理およびまちづくりを地区住民の皆さんと連携しながら進めるとともに、安間家史料館の茅葺屋根の全面修理を行います。平成24年12月に重伝建地区に選定された福住地区には、町並みの保存および活用を推進するため、総合的な防災計画を策定します。

■景観と地区整備計画 **新規** **継続**

■「生物多様性ささやま戦略」の推進 **拡充**

■お堀の浄化、ハスの花とボートの復活 **新規** **継続**



2 ▶▶ 特集

10 ▶▶ 11

リポーター 街かど

12 ▶▶ 17

タウンピクス

18 ▶▶ 25

リーダー 市政

26 ▶▶ 27

スタディオン さかやまホット

28 ▶▶ 29

はぐみ

30 ▶▶ 33

施設情報

34 ▶▶ 39

インタビュー



予算の概要

平成26年度予算

問い合わせ
行政経営課 ☎ 552 - 5114

平成26年度の一般会計の予算規模は、215億5,600万円(対前年度比6,400万円の増)。篠山小耐震補強工事が大きく影響していますが、昨年度実施した繰上償還を行わないことから全体的には小幅な増額となっています。

7つの特別会計については、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計などの増により125億2,921万円(対前年度比5,982万円の増)となっています。

2つの企業会計の予算規模は、32億2,673万円(対前年度比5億8,953万円の増)。これは地方公営企業会計制度の見直しにより、水道事業会計の減価償却費が大きく増加したことによるものです。

平成26年度
一般会計
予算額

215億5,600万円 (対前年度比0.3%増)

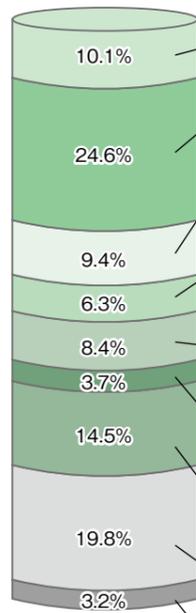
歳入

- 市税 50億113万円
前年度比 +17万円
- 地方譲与税・交付金など 9億5,024万円
前年度比 +34万円
- 地方交付税 81億円
前年度比 ▲2億9,711万円
- 分担金及び負担金、使用料及び手数料 9億2,112万円
前年度比 ▲2,922万円
- 国庫支出金 17億5,860万円
前年度比 +5億664万円
- 県支出金 12億6,253万円
前年度比 +4,692万円
- 繰入金 15億159万円
前年度比 ▲6億9,907万円
- 市債 15億5,721万円
前年度比 +5億6,331万円
- 財産収入、寄附金、繰越金、諸収入 5億358万円
前年度比 ▲2,796万円



歳出

- 総務費 21億8,777万円
前年度比 ▲1,590万円
- 民生費 52億9,572万円
前年度比 +4億7,809万円
- 衛生費 20億1,603万円
前年度比 ▲180万円
- 農林水産業費 13億5,728万円
前年度比 ▲1,161万円
- 土木費 18億593万円
前年度比 +2億1,252万円
- 消防費 7億8,897万円
前年度比 +4,350万円
- 教育費 31億2,398万円
前年度比 +5億6,076万円
- 公債費 42億6,778万円
前年度比 ▲11億9,113万円
- 議会費・労働費・商工費・諸支出金・予備費 7億1,254万円
前年度比 ▲1,043万円



平成26年度 一般会計、特別会計、企業会計予算額

(単位：千円、%)

会計名	平成26年度当初予算額	平成25年度当初予算額	増減額	前年度対比
一般会計	21,556,000	21,492,000	64,000	0.3
住宅資金特別会計	6,688	8,664	△1,976	△22.8
下水道事業特別会計	2,274,422	2,287,258	△12,836	△0.6
公共下水道	1,227,781	1,283,423	△55,642	△4.3
特定環境保全公共下水道	1,046,641	1,003,835	42,806	4.3
農業集落排水事業特別会計	773,793	765,539	8,254	1.1
公営駐車場事業特別会計	4,801	4,801	0	0.0
国民健康保険特別会計	4,999,765	5,058,075	△58,310	△1.2
事業勘定	4,771,106	4,820,735	△49,629	△1.0
直営診療所勘定	228,659	237,340	△8,681	△3.7
後期高齢者医療特別会計	578,689	549,580	29,109	5.3
介護保険特別会計	3,891,049	3,795,469	95,580	2.5
介護保険事業勘定	3,888,275	3,795,117	93,158	2.5
介護サービス事業勘定	2,774	352	2,422	688.1
特別会計計	12,529,207	12,469,386	59,821	0.5
農業共済事業会計	95,547	103,848	△8,301	△8.0
水道事業会計	3,131,190	2,533,356	597,834	23.6
企業会計計	3,226,737	2,637,204	589,533	22.4
合計	37,311,944	36,598,590	713,354	1.9

平成26年度においても「篠山再生計画」に掲げる140項目に取り組み、財政健全化を着実に進めていきます。

しかし、平成24年度決算における財政指標では、実質公債費比率が22.4%と全国で悪い方から4番目、将来負担比率は239.2%とこれも全国で悪い方から11番目で、実質公債費比率は兵庫県下の市では最も悪く、依然厳しい状況が続いています。

この厳しい時期を皆さんと心をつなぐ乗り越え、再生のモデルとして全国に誇れるまちづくりを進めていきます。

「篠山再生」に取り組みます 財政健全化を着実に!

問い合わせ
行政経営課 ☎ 552 - 5114



平成26年度
計画効果額

14億5,998万円 (平成19年度対比)

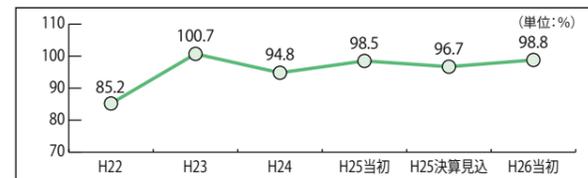
平成26年度当初予算における主な取り組み

主な取り組み項目	効果額(平成19年度対比)	実施内容
定員給与の見直し	9億6,321万円	
定員の適正化など	6億5,281万円	平成26年4月1日現在の正規職員数448人(前年度と同数) ※450人体制を維持。
給与(市長・副市長・教育長・正規職員)の引き下げ	3億1,040万円	市長△30%、副市長・教育長△15%、正規職員△9.4%(期末手当の一部復元)
議員定数・報酬の見直し	3,202万円	
その他	4億6,475万円	公の施設の見直し、事務事業の見直し、補助金・負担金の見直し、自主財源の確保
合計	14億5,998万円	

経常収支比率

決まって払わなければならない経費の割合がどのくらいを占めているかを表します

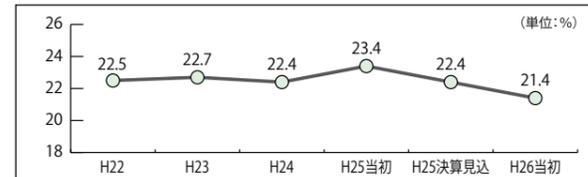
今年度当初予算で、98.8%を見込んでいます。篠山再生計画の実行により経常的支出が減る一方、普通交付税は合併算定替などにより減収となります。



実質公債費比率

公債費(借金)が財政に及ぼす負担を表す指標です。25%を超えると早期健全化を国から求められます

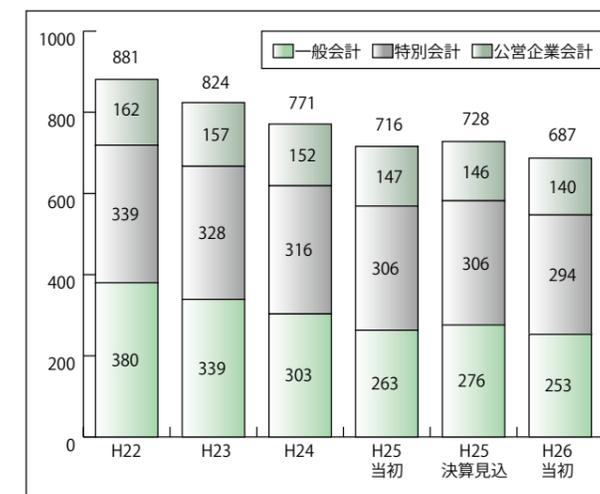
平成25年度までに実施した繰上償還と新規借入の抑制によって、今年度当初予算では21.4%(3カ年平均)に改善する見込みです。



市債残高

国や金融機関などから借入れ、今後返済する必要があるお金です

合併後取り組んできた基盤整備がおおむね終了し、一般会計の残高は年々減少しています。今年度当初の残高見込は、臨時財政対策債で高額の発行があるものの一般会計で253億円へと下がる予定です。特別会計の残高見込みは294億円、公営企業会計140億円となります。また、篠山市全体では今年度当初で687億円と対前年度決算見込比41億円、約5.6%の減となります。



我ら、地域おこし協力隊



4月1日、篠山市は地域おこし協力隊員として4人の大学生らに委嘱しました。
農都篠山に魅力を感じ、地域づくりや課題解決に取り組みたいという意欲あふれる若者4人です。隊員は今後、3年間を上限にそれぞれの希望する分野で地域おこし活動にチャレンジします。

問い合わせ 農都環境課 ☎552・1117

地域おこし協力隊とは

都市住民が篠山に住みながら地域協力活動に従事し、地域の活性化に貢献する事業です。国が支援する制度で、平成24年度では全国207の自治体で617人の隊員が活動しています。

市が受け入れ、協力隊員として委嘱しますが、隊員の給料や活動経費などは、国からの財政支援を最長で3年間受けることができます。

活動期間終了後は、起業などにより定住してもらうのもねらいの一つです。

神戸大学との連携

篠山市は神戸大学との連携を進めており、今回委嘱した隊員は、大学や大学院に通う学生ばかり。学生なので時間的な制約はありますが、4人の隊員はこれまでから篠山での活動経験があり、篠山が大好きな皆さんです。

隊員は篠山に住み、大学などに通いながら活動します。拠点となる神戸大学篠山フィールドステーションには

戸大学学術研究員が駐在し、地域おこし協力隊コーディネーターとして活動を支援します。

まちづくり協議会との連携

地域おこし協力隊は、各地区のまちづくり協議会と一緒に活動します。畑・大芋・西紀北・大山の4地区に1人ずつ担当者を割り当てていますが、1人だけではなく複数で協力して地区と関わる体制をとっています。

隊員のチャレンジしたいことについては、まちづくり協議会との話し合いを進めており、地域の皆さんからは「インパクトのあるブランド開発を」「地域の弱みを補ってほしい」「子どもが地域に残るような地域づくりを」といった期待の声が上がっています。

市では、この取り組みを今年度の重点施策の一つとして位置づけています。隊員の活動を通じて、元気な地域づくりが市内全域に広がるのが期待されます。

隊員を紹介します

農村経済の活性化を

菅原将太さん(21)

神戸大学経済学部
京都市伏見区出身

畑地区担当



大学入学当初からサークル活動や実習などを通じて篠山を訪れ、里山整備や農作業ボランティア、イベントの企画・運営などに取り組んできました。これまでの経験や大学で学んだことを活かしながら、「里」「農地」「山」の3つのフィールドで農村経済の活性化に取り組みます。第二のふるさと篠山がもっと魅力的な地域になるよう頑張りたいです。

里山の整備と活用を

瀬戸大喜さん(21)

神戸大学発達科学部
京都府宇治市出身

大芋地区担当



大芋地区での活動テーマは「都市住民向け里山体験学習イベント」と「里山ネットワークの構築」です。今後、里山整備・管理を持続していくには、都市部の人手が必要になってくると思います。そこで、都市との交流と里山整備を掛け合わせ、その後もさまざまな人が持続的に関わっていけるよう里山ネットワークを構築していきたいと思っています。

生物多様性を活かした農業

長井拓馬さん(23)

神戸大学大学院人間発達環境学研究所
大阪府吹田市出身

西紀北地区担当



農業が好きで4年前に篠山での実習に参加し、その後、継続して農業に関わる活動をしてきました。年配の方々頑張っている中で、「若い僕らが何もしていないのはもったいない！ できることはあるはず！」と感じていました。今後は、自分の研究テーマでもある生物多様性を活かした農業を目指して頑張っていきたいと思っています。

農業と林業をつなぎたい

野口陽平さん(30)

立命館大学大学院社会学研究科
滋賀県近江八幡市出身

大山地区担当



大学院では中山間地域研究や6次産業化プロジェクトの運営に携わっています。また、個人の活動としては農家さんのノウハウを製品化する農業資材の開発を行ったり、援農や朝市運営をする学生主体のまちづくり団体を組織してきました。協力隊では、山のエネルギーを農業利用する仕組みづくりなど、「農業と林業をつなぐ取り組み」を展開したいと思っています。

隊員の司令官「高田晋史」

地域おこし協力隊の取り組みを通して、篠山を日本中から注目される地域にしたいです。

今後は、隊員とともに活動計画を考え、現場の活動にも参加していきます。また、研究者として篠山市の取り組みを積極的に発信することも行っていきます。



高田晋史さん(31)
地域おこし協力隊
コーディネーター

名刺による宣伝広報・ロゴマーク募集

各隊員は、市内だけでなく市外、県外に対しても積極的なPRを行います。そこで、各隊員の名刺の裏側に割引などの特典を付けた市内企業名や商店名を載せ、宣伝広報を行いませんか？併せて、隊員が着るユニフォームや名刺などに使うロゴマークも募集していますので、詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ

神戸大学篠山フィールドステーション (東新町 4-5)
☎・FAX506-2366
メール : sasayamafs@kobe-face.jp
Facebook : <https://www.facebook.com/sasayamarangers>

大山の歴史を知ろう

大山昔ばなしの会

篠山にはお城があり、古い神社や古くから行われているお祭りがあり、歴史のある町だなと思います。また、歴史への関心の高い方が多いことに、いつもすごいなと思います。

このたび大山地区では、地域に残る行事や風習を資料にまとめ、「伝えたい大山の暮らし」大山のお宝再発見」という冊子を発行されました。

今回は、この冊子編集をされた「大山昔ばなしの会」についてご紹介します。

地域の歴史を

次世代に伝える活動

「大山昔ばなしの会」の設立は、平成23年3月14日。大山郷づくり協議会の地域づくり活動の1つとしてスタートしました。依頼があれば自治会で行われているサロンや学校などに出向き、紙芝居を上演し、地域の歴史を伝える活動をされています。このたび、大山に残る行事をまとめた冊子が完成したということで、例会に参加させていただきました。

毎月1回の例会は、お茶を飲みながらの世間話や雑談で始まります。そんな中から、さまざまな興味が湧

いてくるようで、メンバーの皆さんも月1回の例会をとっても楽しんでおられます。

今回完成した「伝えたい大山の暮らし」大山のお宝再発見は、口承だけでは失われてしまう行事や風習を、懐かしい写真とともに紹介されています。また、平成25年2月には、大山地区の14集落の歴史文化などをまとめた冊子も発行。大山地区の全世帯に配付され、大山に伝わる行事の調査成果をもとに、手作りの紙芝居も制作されています。

今回の例会では、大山地区に伝わる、お正月の七草粥作りで七草を刻む時に歌う歌が紙芝居で紹介されま

あと10年早かったら...

メンバーの皆さんは、最高齢の斉藤市郎さん88歳を顧問として、歴史に詳しい方や、好きな方ばかりです。しかし、そんな中でもあと10年早かったら、もっと詳しく聞けたのに...と思うことも多いと話されます。

伊塚代表は、「語り継ぐことも大切だが、今、私たちが地域の歴史を調べ、何らかの形で残しておかないと、

知る人もいなくなってしまうのではないかと感じています。次の世代を担う子どもたちのためにも、できる限り、資料を残しておきたい」と話されています。

大山郷づくり協議会会長の斉藤邦彦さんは、「次世代に地域の財産をできる限り伝えたいと考えているが、私の年代でも知らないことがたくさんある。私たちの先輩である皆さんの活動を、とても心強く感じています」と話されていました。

地域を学ぶ必要性

今回の例会の中で「昔は山仕事など地域の中に仕事もあり、地域に詳しい人が多かった。しかし、時代とともに外に働きに出る人が多くなり、地域のことを知らない人も多くなっている」と話されていたことがとても印象に残りました。地域のことを良く知ることは大切ですが、学べる環境づくりも大切です。

大山昔話の会の皆さんは、資料を残すだけでなく、自ら子どもたちに伝えることにも力を入れておられます。そのため、大山幼稚園の金山遠足をする際の山のガイドとして同行したり、大山小学校の総合的な学習の時間にゲストティーチャーとして携わったりと幅広い活動をされています。

大山小学校の先生が話されていた「今、どこでしか学べないことを子ども

もたちにさせてあげたい」という観点からも、こうした地域を愛する会とのつながりが、子どもたちに地域を知ってもらうこと以上の学びを与えるのではと感じました。

地域づくりには欠かせない

地元を愛するパワー

今回の取材で、自分の住んでいる地域に関心を持つことの大切さを学びました。「こんな話が好きだから集まってるんや」と話されています。地域を愛するパワーを感じることができました。

※メンバー随時募集中！(年会費2000円)

■問い合わせ

大山昔ばなしの会小林康利
☎596・0104

ライター



津田 深由希さん(池上)



大山昔ばなしの会の皆さんが作られた冊子



大山幼稚園恒例の金山遠足では山のガイドとしてメンバーの皆さんが活躍



自治会ごとのサロンなどに出向き、地域の歴史を伝える



大山昔ばなしの会で歴史を語る最高齢の斉藤禮市郎さん(写真右)

市内事業所の魅力をPRする企業Reportを今月号より再びお伝えします。

篠山の企業がもつ魅力や技術力を紹介します

株式会社ジョインウッド

代表取締役 波多野隆之

木造住宅・木造建築に特化した一級建築事務所の(株)ジョインウッド。木造建築の柱や梁など、構造部材の設計などを行われています。今回は、大地震などで建物が壊れないように構造計算で柱や梁の大きさや本数を決めたり、構造設計図を作成したりと、快適で安全に過ごせる空間づくりを通じて社会に貢献されている株ジョインウッドをご紹介します。

問い合わせ 企業振興課 ☎552・5796



①(株)ジョインウッド外観
②設計例(大阪市、保育園・遊戯室)

企業の概要、魅力、特徴

(株)ジョインウッドは、2007年に構造部材を製造・販売されている(株)ナカムラ[栗栖野]の設計部門から独立し立ち上げられました。当初は、住宅の構造設計やプレカット設計に取り組みましたが、大規模な公共建築まで木造建築全般についてもサポートされるようになり、現在では篠山から全国(沖縄県を除く)に向けて事業を展開されています。さらに、ベトナムにCAD(コンピューターによる設計支援)センターの拠点を置き、国際的にも事業の拡大を図られ、時代の第一線で活躍されています。

先輩からのメッセージ



写真(左)から河南光政さん、清水葉子さん

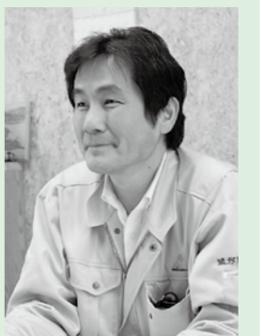
【河南光政さん(32歳)=2級建築士】 専門学校を卒業した後地元に戻り、就職して7年目です。仕事は日本全国を股にかけているので、とてもやりがいがありますし、設計した建物が建設されるのを見ると、建築士としてとても誇りに感じます。
【清水葉子さん(37歳)=2級建築士】 子育てしながら働ける職場を探していたところ、経理事務の仕事があり入社し、2年目になります。最近では建築士の資格を生かし、図面にも携わるようになりました。ゼロからでも上をめざせる職場です。

一事業所概要

所在地(本社)	篠山市栗栖野 27-1
事業内容	木造住宅・木造建築の構造設計・構造計算
創立	平成17年10月
拠点	本社(8人)、ベトナム支社(28人)
従業員	8人
電話番号	079-595-1517
ホームページ	http://www.join-wood.co.jp/

一トップに聞く

丹南中学卒業までを篠山の地で過ごしました。篠山を離れている間、地元で働きたいという思いが強まり、(株)ナカムラに転職後、(株)ジョインウッドの代表に就任しました。近年、環境意識の高まりにより建築物の木造化が注目を浴び、構造設計の需要が増加しています。今後は大阪に拠点を設け、事業拡大を図りさらなる飛躍への足がかりにしたいと考えます。当社は経験や資格がなくても意欲のある方を求めています。資格をとるため、勉強会などの手厚いサポートも行っていますので、ぜひチャレンジしてほしいと思います。



代表取締役 波多野隆之

ふるさと篠山に住もう帰ろう

篠山で学ぶ災害と平和

一人ごとでなく

3月22日、人道主義と平和主義の立場から、国内外に平和を訴える「世界平和アピール七人委員会」の講演会が開催されました。3回目となる本年は、「篠山で学ぶ災害と平和」をテーマに造形作家の下中菜穂さん、写真家の大石芳野さんによる講習会が開催されました。

一人ひとりの幸せは、平和の上に成り立っています。平和について考え、平和の大切さを理解し、世界平和への認識を深めましょう。

問い合わせ 人権推進課 ☎552・6926

世界平和アピール七人委員会とは

篠山市今田町出身で、出版社の「平凡社」を創設された下中弥三郎氏(今田町名誉町民)の呼びかけにより、政治的な党派に無関係の人道主義の立場から国内外に平和問題を訴える会として、国連発足10周年の1955年11月11日に、著名な学者や文化人によって結成され、現在へと受け継がれています。

篠山市では、下中氏が逝去されてから、ちょうど50年目にあたる平成23年度から同委員会や公益財団法人下中記念財団のご協力を得て、講演会などを開催しています。

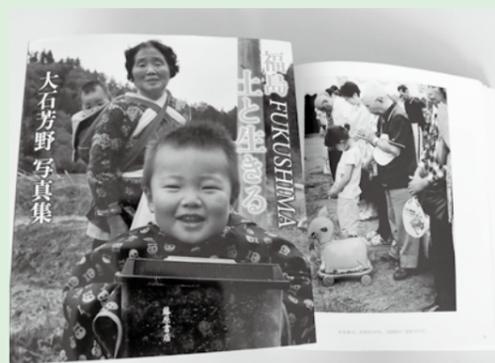


世界平和アピール七人委員会の小沼通二さん(写真左)と大石芳野さん

午前の写真講習会には、カメラ愛好家や写真に興味のある方など約30人が参加しました。参加者から事前に出品された作品を映像に映し出しながら、大石さんによる講評や注意点などがあり、最後には「単なる記録として残すのではなく、写し手として、何を訴えたいのか考えながら写真を撮楽しんで欲しい」との話がありました。午後の平和講演会では、はじめに造形作家の下中菜穂さんによる、「切り紙」の歴史や中国での様子などの講演がありました。引き続き行われた「フクシマを撮り続けて」と題した大石芳野さんの講演では、自身が被災地を度々訪れた様子が伝えられました。被災地で撮り続けた写真を映し出しながら、ある日突然に地震と津波に襲われた方々の様子や、原発事故による放射能汚染により生まれて育った土地や生活が奪われた人たちの怒りと悲しみの様子が伝えられました。モノクロで映し出される被災地の方々の様子からは悲壮感が漂い、「人ごとでなく、自分と重ね合わせて見つめて欲しい」と訴えられました。また、最後の質疑では、物理学者の小沼通二さんが登場され、「人類は原子力を使うようになったが、それを制御する能力はまだまだ持っていない。従って現段階において原子力を使うべきでない」という言葉で締めくくられました。

参加者の声

- 東日本大震災で被災したすべての人たちの当たり前の生活が戻る日まで、人ごとではなく自分たちのこととして考え、忘れてはいけないと強く感じた
- 人ごとでなく、篠山も絶対安全とは言い切れない。現地に行き手助けはできないが、篠山でできることをしたい
- これからの自分の生き方を考えさせられた
- 物を通じて人と交わることの大切さを教わった
- 下中さんの「大切なものをいっぱい持っているが、本当に大切なものを見失っているのではないか」と言われた言葉が印象的だった。そして大石さんの写真を見て、普通に過ごせる日々が一番幸せなのだと改めて感じた



被災地を撮り続けた大石芳野さんの写真集「福島 土とともに生きる」を題材に講演

特集

街かど

タウンピックス

市政リーダー

ささやまホットステーション

はぐくみ

施設情報

イベント

～第8回～ やきものの里 春ものがたり

4月29日 (火・祝)
5月6日 (火・祝)

主催 やきものの里プロデュース倶楽部
問い合わせ 立杭陶の郷 ☎597-2034 / 兵庫陶芸美術館 ☎597-3961 / こんだ薬師温泉 ☎590-3377

特設案内所を開設(5月3日～5日限定)
その日の見どころを案内、レンタルサイクルや聴き旅(音声ガイド)も貸し出します。
抽選で3施設の招待券が当たるスタンプラリー
4月29日～5月6日
丹波焼の郷「窯元路地歩きガイド」開催
4～5月の土・日・祝日
※問い合わせは上記立杭陶の郷まで。

- ### イベント内容
- グループ窯作陶展「Re:丹波の技法」
 - 路地裏の手しごと…窯元の軒先や路地裏に“手しごとのアトリエ”がオープン!
 - 開放工房…45軒の窯元の工房を自由に見学できます
 - 登り窯の焼成…4窯元で焼成を見学できます
 - グループ窯ギャラリーカフェ窯/ギャラリー24マス(上立杭旧公会堂)
 - 特別展「焼物って何ダ?」
 - テーマ展「丹波今昔物語part1」
 - 体験コーナー(こけ玉、楽焼きなど)
 - 「めんめ」作品展と体験コーナー
 - 春霞コンサート
 - 小露天風呂で菖蒲風呂

とき・会場	4/27(日)	28(月)	29(火・祝)	30(水)	5/1(木)	2(金)	3(土)	4(日)	5(月・祝)	6(火・祝)
立杭陶の郷	グループ窯作陶展									
窯元群	路地裏の手しごと展									
	開放工房・登り窯の焼成									
兵庫陶芸美術館	ギャラリーカフェ窯・ギャラリー24 <small>マス</small>									
	特別展・テーマ展									
こんだ薬師温泉 ぬくもりの郷	体験コーナー									
	「めんめ」作品展									
	春霞コンサート									
									菖蒲風呂	

友好の輪

災害時相互応援協定を結び、交流を推進している全国8市町を紹介していきます。
問い合わせ 市民協働課 ☎552-5112

祝 姉妹都市提携!! (平成26年4月20日)



後列左から2番目が青山忠誠、3番目が成瀬正肥

愛知県犬山市との姉妹都市提携を記念し、篠山市立歴史美術館で「青山家と成瀬正肥—篠山と犬山—」と題し、4月19日(土)～5月18日(日)春期企画展を開催します。

篠山藩主を6代にわたり務めた青山家は、老中などの要職につき、譜代大名として幕府を支える家柄でした。成瀬正肥は、老中を務めた篠山藩主青山忠良の三男欽之助として生まれ、安政2年7月に尾張藩附家老の犬山城主成瀬正住の養子となり、その後成瀬正肥と改名して犬山城主となりました。

正肥から青山家へ贈られた品や、青山忠誠・成瀬正肥とその兄弟の写った写真など、篠山と犬山の縁のさきがけとなった犬山城最後の城主である成瀬正肥に関する資料を展示・紹介していますので、ぜひこの機会にご覧ください。

また、篠山市のホームページから犬山市の紹介ビ

デオもご覧いただく事ができますので、一度ご視聴ください。

姉妹都市アメリカワシントン州ワラワラ市から短期交換留学生が元気に帰国しました!

市内の高校生11人が3月24日～4月4日まで12日間、現地の家庭にホームステイをしながら高校生との交流や史跡・博物館などを見学し、外国の生活習慣や異文化を体験されました。

終了式では、留学生を代表して篠山鳳鳴高校2年生の別所美里さんが、「日常生活では体験できないような経験ができ、視野を広げることができました。この体験を将来に生かしたい」と感想を述べてくださいました。

秋にはワラワラ市の高校生を受け入れます。ホストファミリーとして受け入れていただける家庭を募集しますので、よろしくお願ひします。



ワラワラ市長(写真前列左)と記念撮影

丹波篠山 山開き



全コース
5.11(日)
に開催します
※雨天の場合は中止。

- ### 第54回「多紀連山山開き」
- 集合場所
①御嶽コース=伊丹産業グラウンド駐車場(火打岩)
②栗柄コース=栗柄健康広場
※御嶽コースは多紀連山の中腹にあるクリンソウの大群生地も巡ることができます。
集合時間 9:00
問い合わせ 商工観光課 ☎552-6907
- ### 第29回「弥十郎ヶ嶽山開き」
- 集合場所 波々伯部神社
集合時間 9:30
問い合わせ 城東公民館 ☎556-3171
- ### 第15回「大野山登山」
- 集合場所 丹波篠山溪谷の森公園
集合時間 9:30
問い合わせ 丹波篠山溪谷の森公園 ☎555-2323



里山彩園事業に取り組んでいます



平成22年度から地域の手で荒廃する里山を整備し、獣害対策や景観維持などに取り組む活動を支援しています。これまで16団体の活動を採択し、チェーンソーなどの資機材整備や活動に必要な燃料代などの経費を支援してきました。



平成25年度新たに採択した市野々地区ではこの助成金を活用し、「里山再生プロジェクト」として繁茂した竹林や雑木林の伐採・整備のほかヤマモミジの植栽など、地域を挙げての活動が行われています。

問い合わせ 農都整備課 ☎552-6844



今月の こんにちは市長室

酒井市長が直接市民の皆さんとお出
会いし、市政に対してのご意見やご要望
をお聴きする場として、毎月10日(休日
の場合は翌開庁日)に行っています。
とき 5月12日(月)13:00~16:00
ところ 福住公民館
問い合わせ 秘書課 ☎552-5109

ふるさといちばん

市長の **ほっと HOT** とーく

篠山の時代をつくろう



平成26年度スタート

世界の皆さんこんにちは!
農業の都、自然と文化、美しいまちなみと景観など、篠山市の魅力は世界的なものです。これを「創造農村」として、ユネスコへの登録をめざし、「世界の皆さんこんにちは」を合言葉に、世界への発信をはじめます。そして、引き続き、定住促進、子育てと教育、企業振興などに力を注ぎます。

新入職員21人



新しく21人の新入職員を迎え
ました。一般行政職14人、
消防職4人、幼稚園教諭2
人、医師1人です。篠山市役
所になって最も多い採用人数
です。これで448人体制で
す。早く仕事を覚えて、誇り
ある篠山市職員として、はつ
らつと、市民のために尽くし
たいと決意を述べてくれま

した。
医師職として採用された山
本憲康医師(45歳)は、今田診
療所長として、活躍されます。
これから、地域医療がま
ます大切になります。身近な
かかりつけ医として、市民の
役に立ちたいと語っていた
だいています。

農都政策官



新たに農都政策官を設け、
布施末恵子さん(34歳)に委嘱
しました。布施さんは、神戸
大学大学院農学研究科地域連

桜の開花に合わせ 「恋チュン」撮影会(4月)

アイドルグループAKB48のヒット曲「恋する
フォーチュンクッキー」に合わせて篠山をPRす
る動画を制作しようと、各地で撮影会が行わ
れました。篠山よさこいまつり実行委員会が中
心となって準備を進め、4月6日は公募会場な
どで撮影、4月13日は桜満開の篠山よさこい
まつり会場(篠山城跡三の丸広場)でよさこい
チームや一般参加者約700人が総踊り。集ま
った皆さんが一体となって踊り、アンコール撮影
も行われました。撮影した動画は、動画共有
サイトYouTubeで5月上旬に公開予定です。



ふるさとへの就職をめざして 就職説明会開催(4月5日)

来年の大学卒業予定者などを対象とした就職面接会「就職フェア
inたんば」を4月5日、柏原住民センターアリーナで開催しました。
これは丹波地域人材確保協議会(丹波県民局、柏原公共職業安定
所、篠山市、丹波市などで構成)が主催し、篠山市・丹波市の企
業34社が参加、求職者は112人が出席しました。各企業の採用担
当者が企業の特色や事業内容を紹介した後、会場に設置されたブ
ースで求職者が企業の担当者と面談。求職者の皆さんは担当者の説
明を熱心に聞き入り、積極的に質問されていました。



ふるさと応援寄付(3月27日)

市内のプラスチック部品製造業・フルヤ工業株式会社を経営され
ている降矢寿民さんから、111万1,000円のふるさと応援寄付を
いただきました。降矢さんには平成22年に100万円、平成23年か
らは毎年111万1,000円の寄付をいただいております。寄付の総額は
544万4,000円となりました。降矢さんは「厳しい時もあるが、何
事も継続することが大切。地元の人を育てる教育に寄付を使っ
てほしい」と話されています。



篠山の風景を描いた絵画を寄贈(3月24日)

日本画家の中竹穂子さんから絵画2点を寄贈いただき、市役所本
庁舎3階応接室と市長室に飾っています。中竹さんには過去にも絵
画を2点寄贈いただいております。それぞれ市民センターとぬくもりの
郷に展示されています。今回の寄贈は「里」という題名の2点で、集
落丸山や篠山川など、篠山の自然豊かな風景が岩絵の具で繊細に
描かれています。中竹さんは、「この絵を町おこしに役立ててもらえ
たら大変うれしい」と話されています。



携センター特命助教でもあ
り、これまでからも獣害対策
などで活躍いただきました
が、さらに地域づくりや政策
を含め、篠山市の農都づくり
全般にわたり活躍いただきま
す。「篠山が大好きです。農業
や環境面での魅力を伸ばし、
市民、職員の皆さんと一緒に
篠山市を盛り上げたい」と語
っています。

地域おこし協力隊



地域活性化に取り組み新し
い事業「地域おこし協力隊」の
メンバーを委嘱しました。
菅原将太君(21歳・神戸大
学)、瀬戸大喜君(21歳・神戸
大学)、長井拓馬君(23歳・神
戸大学大学院)、野口陽平君
(30歳・立命館大学大学院)の
4人です。
それぞれ、畑、大芋、草山、

市長室開放は大盛況!!

お堀ばたの桜が咲い
た4月4日から、市長
室を一般開放しました。
NHKのニュースでも
取り上げられ、1日に
600人以上の方にお越
しいいただき、爆発的な人
気でした。



2 ▶ 9 特集

10 ▶ 11 リポ 街かど

12 ▶ 17 タウン
トピックス

18 ▶ 25 市政
リーダー

26 ▶ 27 ささやまホット
ステーション

28 ▶ 29 はぐくみ

30 ▶ 33 施設情報
相談

34 ▶ 39 インタビュー

定住促進「ふるさと篠山に住もう帰ろう運動」

平成26年度定住促進支援策をお知らせします

通勤・通学支援

市内全域対象

篠山市では、市、市民が一体となって定住促進「ふるさと篠山に住もう帰ろう運動」に取り組んでいます。

J R西日本特急回数券購入補助金

対象 市内在住で、通勤・通学にJ R西日本が販売する丹波路自由席回数特急券を利用されている方
内容 1カ月に1冊限り1,500円を補助
 ※申請時には、期間中の定期券の写しと回数特急券の表紙(コピー不可)が必要になるので、捨てずにお持ちください。
 ※9月、平成27年3月に受け付け。
 ※福知山方面のご利用はお問い合わせください。



高等学校遠距離通学補助金

対象 市内在住で市内の高校に通う生徒をもつ保護者
内容 ① 公共交通を利用し定期券が月額15,000円を超える場合は、15,000円を超える部分について補助
 ② ①以外の場合で通学距離が片道10kmを超える場合は25,000円を補助
 ※②については、在学期間に1回限りです。すでに補助を受けた方は対象になりません。
 ※高校を通じて4月に案内します。

子育て・若者定住支援

定住促進重点地区対象

定住促進地区=畑・日置・後川・雲部・福住・村雲・大芋・西紀北

子育て世帯定住応援補助金

対象 中学生以下の子どもの保護者
内容 中学生以下の子ども1人につき3万円を補助
 ※対象者には7月頃に案内します。



保育・幼稚園保育料補助金

対象 保育園・幼稚園に通う子どもの保護者
内容 保育料の全部または一部を補助
 ※対象者には平成27年1月頃に案内します。

若者定住住宅補助金

対象 住居の新築・改修工事をおこなう40歳以下の若者夫婦または中学生以下の子どもをもつ世帯
内容 工事にかかる費用の一部を補助
 ○新築工事 50万円(1,000万円を超える工事が対象)
 ○改修工事 15万~50万円(300万円を超える工事が対象)
 ※工事着工後の申請は補助の対象になりません。
 ※随時受け付け。



空き家を再生・活用する団体に助成します

篠山市では兵庫県と共同で、古民家を改修し、地域交流拠点とする団体へ改修工事費用の一部を助成しています。
内容 改修経費(1000万円を上限)の3分の2を兵庫県と篠山市で補助
条件 おおむね築50年以上の伝統的建築技術により建築された建物や空き家を改修して、改修後10年間地域交流施設として活用
事業主体 自治会、まちづくり協議会、市民活動団体など
募集期限 5月30日(金)
 ※個人の住宅に用いるための改修は対象外です。



古民家を改修し、就農体験などの施設として活用(シェアライフ小多田の家)

市内の施工業者を利用して行う住宅リフォームの経費を助成します

住宅リフォームの経費を助成します

市内産業の活性化と雇用創出、また市民の生活環境の向上を図るため、市民の皆さんが、市内の施工業者を利用して住宅の修繕や補修工事(住宅リフォーム工事)を行う場合に、その経費の一部を助成します。

対象住宅 自らが住んでいる市内の持ち家
助成金額 助成対象となる工事経費の2割で上限10万円
申し込み資格 次のすべてに該当する方
 ○市内在住で住民登録がある
 ○市税の滞納や市の各種融資の償還について滞納がない
 ○助成対象住宅に居住し、その住宅の所有者
対象工事 次のすべてに該当する住宅改修などの工事
 ○市内業者(篠山市内に本社、本店をもつ事業所)が施工する工事
 ○工事経費が20万円以上(消費税込みの工事)
 ○助成金交付決定後早くても6月下旬以降に着工し、平成27年3月31日までに実績報告ができる工事
 ※助成金交付決定前に着工または完了している工事は、対象となりません。
 ※電化製品の取り付け工事、本市の他の住宅助成制度などを受けている工事は対象外です。

問い合わせ 商工観光課 ☎552・6907

市内で起業される方に初期投資経費の一部を支援します

起業支援助成
 市内で起業される方を対象に、その初期投資経費の一部を支援します。
 空き店舗・工場の解消や働く場を創出することでにぎわいを生みだし、「ふるさと篠山に住もう帰ろう運動」の一つとして、「篠山市定住促進重点地区(畑・日置・後川・雲部・福住・村雲・大芋・西紀北地区)」を中心とした定住の促進を目的としています。

対象 市内で今年度新たに起業される方
内容 事業に必要な機械設備費(据え付けるもの)、店舗

・工場取得費用や改装工事費など、起業時に発生する初期投資経費に係る助成額
 ① 起業地助成金 Ⅱ 初期投資経費の3割以内(定住促進重点地区 Ⅱ 70万円、それ以外の地域 Ⅱ 30万円を上限)
 ② 特産振興助成金 Ⅱ 特産品(篠山市産の丹波篠山黒豆、丹波篠山の芋など)を活用する起業者は①の助成金とは別に初期投資経費の3割以内(30万円を上限)
 ※審査会により交付決定審査を行います。

問い合わせ 商工観光課 ☎552・6907

申し込みの際の往復はがき記入例

往信の宛名面		返信の文面	
往信	篠山市北新町41 篠山市 商工観光課 行	(無記入でお願いします) ※後日、抽選会の日時、抽選番号を記入して返信します。	
返信の宛名面	篠山市 〇〇△△番地 篠山 太郎 様	往信の文面	住宅リフォーム助成に応募します。 ① 住所 〒669-0000 篠山市〇〇△△番地 ② 氏名 篠山太郎(さやまたろう) ③ 電話番号 (連絡のつきやすい番号) 〇〇-〇〇〇〇〇〇 ④ 工事内容 台所、屋根の修理 ⑤ 工事日程 11月15日から11月20日 ⑥ 住宅の所有者 篠山太郎

応募者の郵便番号、住所、氏名を記入してください

「篠山市屋外広告物条例」を施行します

「屋外広告物は、原則、許可手続きが必要ですよ!!」

屋外広告物とは

次の要件のすべてを満たすものをいいます（屋外広告物法第2条）。

- 常時または一定の期間継続して表示されるもの
- 屋外で表示されるもの
- 公衆に表示されるもの
- 看板、立看板、貼紙および貼札並びに広告塔、広告板、建物その他の工作物などに掲出され、または表示されたもの並びにこれらに類するもの

条例の概要
 良好な景観の形成、風致の維持または公衆に対する危害の防止を図るため、屋外広告物の制限に関する事項や、違反に対する措置などについて定めています。

屋外広告物の制限に関する事項

- 屋外広告物を掲出しようとする場合は、原則、許可が必要
- 禁止地域や許可地域の区分
- 禁止物件や禁止広告物の規定
- 屋外広告物の掲出許可要件
- 適用除外となる屋外広告物
- 許可の期間および条件など
- 違反に対する措置
- 許可の取消し
- 公表
- 罰則 など
- 許可申請手続き

屋外広告物を掲出する場合は、一定の広告物を除き、あらかじめ市長の許可が必要です。許可を受けた広告物の内容を変更する場合なども許可

が必要ですよ。
 また、屋外広告物は、その種類に応じて許可期間が定められていますので、許可期間経過後も引き続き掲出する場合には、許可期間の更新手続きが必要ですよ。

経過措置
 篠山市屋外広告物条例の施行の際、兵庫県条例の規定に基づき適法に掲出されていた屋外広告物のうち、市条例の規定に適合しなくなるものについては、最長5年間に限り、兵庫県条例の規定による許可基準等を適用し、引き続き掲出することができま

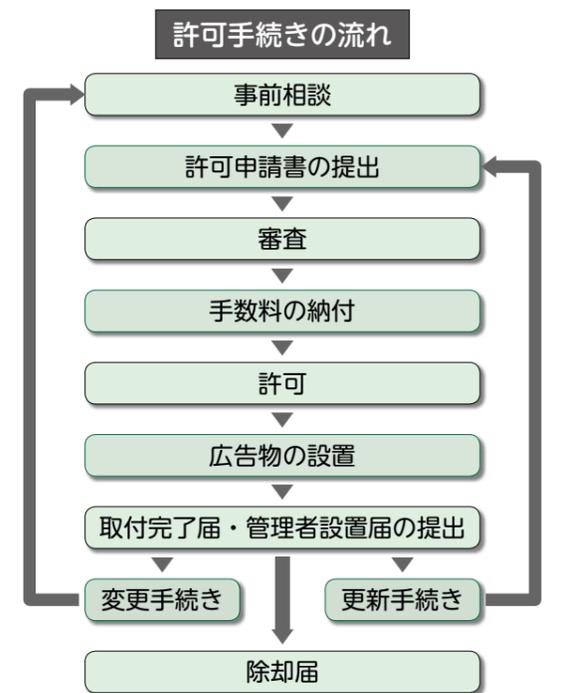
補助制度
 市の条例の規定に適合するよう屋外広告物の改修や撤去を行う場合は、別途補助制度がありますので、詳しくは、右記までお問い合わせください。

屋外広告物は、さまざまな情報を伝える手段として経済活動や私たちの生活に欠かせないものですが、景観を構成する重要な要素でもあることから、無秩序に氾濫すると良好な景観が損なわれてしまいます。このため、屋外広告物を掲出する場合には、一定のルールが定められています。市では、これまで兵庫県屋外広告物条例の適用を受けてきたが、篠山市の地域特性に応じた基準により規制誘導を行うため、「篠山市屋外

広告物条例」を3月に制定し、7月1日から施行します。これに伴い、屋外広告物を掲出する場合の許可基準などについても市の条例の規定が適用されることとなります。良好な景観の形成にあたっては、事業者や市民の皆さんのご協力が欠かせませんので、篠山の魅力をさらに高めていくため、皆さんのご協力をお願いします。

屋外広告物は、さまざまな情報を伝える手段として経済活動や私たちの生活に欠かせないものですが、景観を構成する重要な要素でもあることから、無秩序に氾濫すると良好な景観が損なわれてしまいます。このため、屋外広告物を掲出する場合には、一定のルールが定められています。市では、これまで兵庫県屋外広告物条例の適用を受けてきたが、篠山市の地域特性に応じた基準により規制誘導を行うため、「篠山市屋外

屋外広告物を掲出する場合は、一定の広告物を除き、あらかじめ市長の許可が必要です。許可を受けた広告物の内容を変更する場合なども許可



問い合わせ 秘書課 ☎552・5109

問い合わせ 医療保険課 ☎552・7103

市民の皆さんの「意見や」要望などを

市長が直接お聞きします

「こんにちは市長室」



市長が直接市民の皆さんとお会いし、市政に対しての「意見や」要望をお聞きする場として、毎月10日に行っています。より多くの市民の皆さんのご意見をつかがい、市政に生かしたいとの思いから、隔月で市長自らが各支所に赴き「こんにちは市長室」を開設しています。

なお、市長との意見の交換は、ご参加いただいた方全員

での懇談形式とさせていただきます。

とき 毎月10日の13時～16時（左表のとおり）

※ただし、10日が土・日・祝日の場合は、翌開庁日となります。また、議会の開催やその他で変更になる場合は、事前に広報紙などでお知らせします。

こんにちは市長室の日程

とき	ところ
5月12日(月)	福住公民館
6月10日(火)	市役所本庁舎・市長室
7月10日(木)	西紀支所
8月11日(月)	市役所本庁舎・市長室
9月10日(水)	今田支所
10月10日(金)	市役所本庁舎・市長室
11月10日(月)	城東公民館
12月10日(水)	市役所本庁舎・市長室
平成27年 1月13日(火)	西紀支所分室(しゃくなげ会館)
2月10日(火)	市役所本庁舎・市長室
3月10日(火)	四季の森生涯学習センター

※いずれも時間は13:00～16:00。



市長が団体・グループ、学校、企業などに出向く「お出かけこんにちは市長室」も行っています

後期高齢者医療保険制度の保険料率が決まりました

保険料額の通知について
 個人ごとの保険料額は7月中旬に送付する保険料額決定通知書でお知らせします。

所得の低い方の軽減
 平成25年中の所得に応じて平成26年度の保険料額が軽減されます。平成26年度から5割および2割の軽減対象が拡大しました。

被扶養者だった方の軽減
 制度に加入する前日に、会社の健康保険などの被用者保険の被扶養者だった方は、所得割額はかからず、均等割額が9割軽減されます。

平成26・27年度の保険料率が決定しました。後期高齢者医療制度の保険料を決める基準である保険料率(均等割額と所得割率)は2年ごとに見直されます。

保険料の計算方法
 保険料の大幅な上昇を抑制する趣旨から、広域連合決算剰余金約39億円の全額活用と、兵庫県に設置されている財政安定化基金から約34億円を取り崩して、合計約73億円を繰り入れることにより、増額幅を均等割額1600円、所得割率0.56ポイントの上昇に抑えています。

1人当たりの保険料額
年額上限 57万円
均等割額
47,603円
+
所得割額
(前年の総所得など 基礎控除額 33万円) × 9.70%

問い合わせ 市民安全課 ☎552・1116

問い合わせ 医療保険課 ☎552・7103

原子力災害事故に備えて

安定ヨウ素剤を備蓄しました

篠山市は、高浜原発から約50〜70kmの距離に位置し、原子力事故が起きた場合には、いろいろな放射性物質が放出され、風向きなどの条件により篠山市にも影響が想定されます。

市では、東日本大震災の教訓を踏まえ、万が一の原子力事故に備えて、安定ヨウ素剤5万人分を備蓄しました。



万一の原子力事故に備え備蓄した「安定ヨウ素剤」

安定ヨウ素剤とは

放射性物質の1つである放射性ヨウ素は、呼吸や食物とともに体の中に取り込まれ、甲状腺に集まり、そのため甲状腺がんの原因になる恐れがあります。これに対し、前もって安定ヨウ素剤を服用すれば、放射性ヨウ素が甲状腺に集まることを防ぎ、尿や便から排出されて、発がんの危険性(リスク)を低減することができます。

安定ヨウ素剤は、危険な薬剤ではなく、副作用についても、ヨードアレルギーなどをもちの方以外は、あまり心配することはありません。

服用方法

3歳以上で1回2錠、3歳未満は、液状の安定ヨウ素剤を服用します。

備蓄場所

- 篠山市役所(本庁)
- 丹南健康福祉センター
- 東雲診療所
- 草山診療所
- 今田診療所

配付方法

緊急時には、市職員が各自治会を担当する「地域サポート職員制度」を活用し、各自治会の公民館や公共施設などで搬送し、そこで配付することとします。なお、3歳未満の子どもについては、上記備蓄場所での液状に調剤したものを受け取りに行ってください(現在は、小分けできる液状の薬剤が開発されていないため)。

服用の指示については、国・県からの連絡、また、場合によっては市独自の判断によるものとし、伝達については防災行政無線、防災メールなどを通じて連絡します。



年金に関することは

お気軽にご相談ください

西宮年金事務所では、予約制による年金相談を実施しています。相談者および配偶者の基礎年金番号をお確かめのうえ、電話にてお申し込みください。

西宮年金事務所での相談

とき 平日の9時〜10時30分、第2土曜日の14時〜15時30分

出張年金相談

○篠山市(篠山市民センター)

●奇数月第3木曜日

※平成26年度は5月15日、7月17日、9月18日、11月20日、平成27年1月15日、3月19日に行われます。

○三田市(まちづくり協働センター) ●毎月第2・4金曜日

予約申し込み 西宮年金事務所 ☎0798・33・2944

4月から「年金機能強化法」が施行されました
年金給付に関する主な改正についてお知らせします。

○遺族基礎年金の支給要件に係る男女差の解消

○未支給年金請求権者の範囲拡大
※これまで、未支給年金(亡くなった方が受け取れるはずであった未払いの年金)を受け取れる遺族の範囲は「配偶者・子・父母・孫・祖母・兄弟姉妹」でしたが、改正後は「右記以外の3親等内の親族」まで拡大されます。

○国民年金任意加入未納期間の受給資格期間への算入
○障害年金の額改定請求に係る待機期間の一部緩和
※障害の程度が増進したことが明らかである場合には、1年を待たずに請求することができます。

詳しくは、医療保険課または西宮年金事務所(☎0798・33・2944)までお問い合わせください。

問い合わせ 総務課 ☎552・5111

情報公開・個人情報保護制度などの運用状況を公表します

① 情報公開制度の運用状況

篠山市情報公開条例の規定により、平成25年度公文書公開請求の運用状況を公表します。

※情報公開制度は、市が市政に関して市民の皆さんに説明する責務を果たし、市民の皆さんとの参画と協働のまちづくり、公正で透明な市政の推進を目的とし

ています。情報公開条例では、市が保有する公文書を閲覧し、必要に応じて写しの交付を求められることなど、情報公開について定めています。

は、市が保有する公文書を閲覧し、必要に応じて写しの交付を求められることなど、情報公開について定めています。

② 個人情報保護制度の運用状況

篠山市個人情報保護条例の規定により、平成25年度個人情報開示請求の運用状況を公

表します。

※個人情報保護制度は、自己を本人とする個人情報を開示請求することができる制度です。個人情報保護条例では開示請求をはじめ、個人情報の適正な収集や利用、オンライン結合による提供制限のほか、市が保有する個人情報の訂正や利用停止の請求を行うなど、個

人情報の保護について定めています。

③ 附属機関等の会議の公開に関する運営状況

篠山市附属機関等の会議及び会議録の公開に関する条例の規定に基づき、平成25年度の運営状況を公開します。
※篠山市附属機関等の会議及び会議録の公開に関する条例は、市の施策形成に影響

のある議論を公開することで、市民の皆さんが適切な判断や決定ができ、市政へ参画しやすくなるために策定されました。ただし、会議内容によっては、公正で円滑な審議を進めるため、公開を制限することがあります。

① 情報公開制度の運用状況

単位：件

区分 実施機関	請求件数	内 訳						不 服 申 立 て
		公開	部分公開	非公開	不存在	取下げ	検討中	
市 長	25	14	9	0	1	0	1	0
教育委員会	13	1	9	0	3	0	0	1
選挙管理委員会	0	0	0	0	0	0	0	0
監査委員	0	0	0	0	0	0	0	0
公平委員会	0	0	0	0	0	0	0	0
農業委員会	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産評価審査委員会	0	0	0	0	0	0	0	0
消 防 長	7	4	3	0	0	0	0	0
議 会	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	45	19	21	0	4	0	1	1
平成24年度	149	80	44	0	17	8	0	3

平成26年3月31日現在

② 個人情報保護制度の運用状況

単位：件

区分 実施機関	請求件数	内 訳					不 服 申 立 て
		開示	部分開示	非開示	不存在	取下げ	
市 長	6	3	1	1	0	1	1
教育委員会	5	3	1	1	0	0	0
選挙管理委員会	0	0	0	0	0	0	0
監査委員	0	0	0	0	0	0	0
公平委員会	0	0	0	0	0	0	0
農業委員会	0	0	0	0	0	0	0
固定資産評価審査委員会	0	0	0	0	0	0	0
消 防 長	0	0	0	0	0	0	0
議 会	0	0	0	0	0	0	0
合 計	11	6	2	2	0	1	1
平成24年度	0	0	0	0	0	0	0

平成26年3月31日現在

③ 附属機関等の会議の公開に関する運営状況

公開・非公開の区分		開催回数 合計	傍聴人の 総数	公開率
公開とした回数	非公開とした回数			
75回	39回	114回	9人	65.8%

平成26年3月31日現在

2 ▶ 9 特集

10 ▶ 11 街かど
リポート

12 ▶ 17 タウン
トピックス

18 ▶ 25 市政
レーダー

26 ▶ 27 ささやまホット
ステーション

28 ▶ 29 はぐくみ

30 ▶ 33 施設情報・
相談

34 ▶ 39 子育て支援

問い合わせ 企画課 ☎552・5106

篠山市の市名を考える検討委員会報告

「丹波篠山ブランドの強化・定着・維持」と「篠山市の知名度の向上」

篠山市誕生以降、近隣地域で「丹波」が付く自治体の誕生や市議会での議論などにより「篠山市」を「丹波篠山市」に変更してはどうかとの声が上がりました。

平成22年度に職員プロジェクトで調査・検討し、平成23年度には市民の皆さんに意見募集を行った結果、寄せられた意見はどちらも強い思いを持っておられました。

平成24年8月から市民の方々を中心とする「篠山市の市名を考える検討委員会」を設置し、調査・検討を行っていただきました。

3月31日、中川幾郎委員長と委員の皆さんから、報告を受けましたので、その内容をお知らせします。



報告書を市長に手渡す中川委員長と委員の皆さん

報告書の概要

報告では、「丹波篠山ブランドの強化・定着・維持」と、「篠山市の知名度の向上」をめざす方向で、今後も議論を進めていくことが市民のメリツトになるとされています。

この二つは「市外から見ると篠山市はすぐく輝いて見える」「丹波篠山ブランドを市民の財産とするべきである」「今の篠山市は特産や観光だけでなく、これまでになかった篠山市の魅力が発信されている」といった、委員会での委員の議論を積み重ねる中で出されたものです。

市名の検討時期については、財政再建や丹波篠山ブランドの進展状況を考えながら、適切な時期に検討を行うことが望ましいとされています。

中川委員長は「問題の先送りではない。問題の構造を明らかにした委員会の論点を踏まえ、さらに議論を深めてほしい」と述べられました。

今後の取り組みについて

今回の報告では、「丹波の宝石 篠山へようこそ」のキャッチコピーも提案いただきました。

市名変更は直ちに行うのではなく、報告書に沿って、まず「篠山」の知名度を高めるとともに「丹波篠山」のPRとブランド力アップに取り組み、市民の方々の意見や状況を勘案しながら方向性を考えていく予定です。

問い合わせ 行政経営課 ☎552・5114

市の施設使用料などの収入事務を委託します

を委託します

平成26年度の市の施設使用料などの収入事務を次のとおり委託します。

※施設名など、委託先、(市の担当部署)の順に表示。

市営駐車場(市役所庁舎前・西町・三の丸西・大手前南・裁判所北・大手前北・交響ホール西・河原町・立町・歴史美術館前・本篠山) (株)アクト篠山 ☎552・6668 (地域整備課)

今田まちづくりセンター (公社)篠山市シルバー人材センター ☎552・5433 (市民課今田支所)

篠山口駅自転車駐輪場・放置自転車等返還手数料 (丹波篠山観光協会) ☎506・1535 (地域整備課)

休日診療所 (社)篠山市医師会 ☎552・8225 (健康課)

ハートピアセンター (有)グリーンファームささやま ☎554・5500 (農都政策課)

篠山市民センター (一般社団法人) オト ☎552・

7373 (商工観光課)

歴史美術館・武家屋敷安間家史料館・篠山城大書院・青山歴史村 (一般社団法人) オト ☎552・7373 (社会教育・文化財課)

城東分館・B&G海洋センター 体育館・城東グラウンド・城東多目的広場・西紀体育館・四季の森生涯学習センター・川代体育館・四季の森運動公園グラウンド・丹南テニスコート・今田体育館・今田グラウンド・今田テニスコート・健康増進センター・学校関係施設 (公社) 篠山市シルバー人材センター ☎552・5433 (公民館)

市県民税・固定資産税・軽自動車税・国民健康保険税 (株)電算システム ☎058・279・3456 (各)コンビニエンスストア (収税課)

上下水道料金 (株)タカダ ☎552・1701 (株)電算システム ☎058・279・3456 (各)コンビニエンスストア (経営企画課)

それぞれの担当課へ問い合わせください

市民の皆さんの意見を取り入れるため市民公募委員を募集します

(仮)「手話言語条例」検討委員

地域福祉課

☎552・7102

FAX 554・2332

メール c-fukushi_div@city.sasayama.hyogo.jp

手話を言語として認識し、市民が障がいのある人への理解を深め、手話を必要とする市民が手話による意思疎通を図ることができる地域社会を実現するために、手話言語条例を策定します。この条例について検討いただく委員を募集します。

任期 条例案を市長に提出するまで(5月から12月までの予定)

※委員会の開催は1カ月に1回程度を予定。

応募資格

市内在住、在勤、在学、活動または事業をしている18歳以上平成26年4月1日現在(で)委員として参画する意欲および調査審議に必要な知識を有する方

※市議会議員、常勤の公務員およびほかの附属機関など

の公募委員を除きます。

募集人数 2人程度

報酬 日額4000円

申込期限 5月9日(金)

申し込み方法 上記および各支所に備え付けの申し込み用紙に必要事項を記入の上、小論文「手話言語条例の必要性」(800字程度を添えて提出)

※申込書は市ホームページからもダウンロードできます。

国民健康保険シエネリック医薬品検討委員

医療保険課

☎552・7103

医療費適正化につながるシエネリック医薬品の活用策などを検討いただく篠山市国民健康保険シエネリック医薬品検討委員会の被保険者代表委員を募集します。

任期 5月1日〜平成27年4月30日まで

※委員会の開催は年3回程度(平日の昼間)を予定。

応募資格

篠山市国民健康保険の資格者で20歳以上75歳未満(平日の昼間)を予定。

満の方平成26年5月1日現在

※ただし、平成27年4月30日現在で篠山市国民健康保険資格が見込める人。

募集人数 3人

申込期限 5月12日(月)

申し込み方法 任意の様式に住所・氏名・性別・生年月日・電話番号を記入の上、小論文「志望された動機、医療保険が重要と思うことについて」(800字程度)を添えて上記まで郵送、メール(cyo_div@city.sasayama.hyogo.jp)または直接提出

あいさつ運動市民委員会委員

人権推進課

☎552・6926

あいさつ運動の推進と啓発のため、市や学校、地域での実施状況や課題、効果的な取り組みについて調査審議を行う委員を募集します。

任期 6月(予定)から2年以内

※審議は年間3回程度(平日の昼間)を予定。

視聴覚ライブラリー運営委員

篠山市視聴覚ライブラリーの運営を適正かつ円滑にするために、事業計画などについて

応募資格 市内在住・在勤・在学の18歳以上の方平成26年4月1日現在(で)委員として参画する意欲および審議に必要な知識を有する方

募集人数 3人

謝金 4000円(1日)

申込期限 5月12日(月)

申し込み方法 申込書(任意の様式でも可)に住所・氏名・電話番号・性別・生年月日・応募の理由・活動経験(地域および市民活動)を記入(市内在住でない方は、勤務先・所在地・電話番号も記入の上、小論文「市民が取り組むあいさつ運動」(800字程度)を添えて上記まで郵送、FAX、メールまたは直接提出

※申込書は市ホームページからもダウンロードできます。

視聴覚ライブラリー

☎590・1301

施設情報・相談

施設情報・相談



ささやま ホットステーション

「介護予防」は

集めて!

動いて!

楽しんで!

認知症 マメ知識

失禁や不潔行為

問い合わせ
地域福祉課 ☎552-5346

介護者から、「ぬれたパンツを隠すので困る」「便器の周りを汚すので困る」という相談があります。不潔行為の多くは、「尿や便を失敗したことを人に知られたくない。隠したい」という自尊心や羞恥心のあらわれだとも言われています。怒ると逆効果になることもあるので、「ちょっと汚れているから替えましょうか」など、平静に対応する方がいいでしょう。

(3月末までの認知症サポーター数6,324人)

市内有料温水プール利用料を助成します

65歳以上の高齢者が継続的に体力・健康づくりを行うため、市内有料温水プールの利用料金を助成します。
対象 市内在住(住民票が篠山市にある)で今年度中に65歳以上になる方(昭和25年3月31日以前にお生まれの方)

助成内容 温水プールの利用料(月額利用券、回数利用券または月会費)の2分の1に相当する額で上限2,500円 ※月額利用、回数券利用または月会員にかかわらず、1人につき当該年度6回まで助成。

申し込み方法 運転免許証・健康保険証などの身分証明を提示の上、西紀運動公園 ☎590-8118または彩華スポーツ ☎594-5205まで

問い合わせ 地域福祉課 ☎552-5346

一人から参加できる 認知症サポーター養成講座を開催します

「認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるまち」を目指して、多くの方に認知症を正しく理解していただき、認知症の人や家族を温かく見守る「認知症サポーター」の育成をしています。

認知症サポーター養成講座は、5人以上のグループを対象に出前していますが、今回は、一人でも受講できる講座ですので、お気軽にご参加ください。

講座の後には、介護者のつどいを行います。日頃の悩みや思いを皆さんで語りあいませんか。

とき 5月19日(月)13:30～15:00

ところ 篠山市民センター

内容 第1部=認知症サポーター養成講座(認知症に関する勉強会)、第2部=認知症介護者のつどい「ゆうゆう」

問い合わせ 地域福祉課 ☎552-5346

不妊治療の助成の対象範囲が変わります

4月1日以降、新たに助成制度を利用される方のうち、初めて助成を受ける際の治療開始時の妻の年齢が40歳未満の場合、年間助成回数と通算助成期間の限度は廃止され、通算助成回数は6回までとなります。

平成28年4月1日から、次のとおり対象範囲、助成回数が変わります。

- 妻の年齢が43歳以上の場合、助成対象外となります
- 初めて助成を受ける際の治療開始時の妻の年齢が40歳以上43歳未満の場合、通算3回までとなります
- 年間助成回数と通算助成期間について見直されます(平成28年3月31日までは、40歳以上の方も従来どおり助成が受けられます)

問い合わせ 丹波健康福祉事務所 地域保健課 ☎0795-73-3767

平成26年
4月1日～
一部施行
平成28年4月から
完全施行

	対象年齢	年間助成回数	通算助成回数	通算助成期間
現行制度	限度なし	年間2回(初年度3回)	通算10回	通算5年
新制度	43歳未満	限度なし	初回40歳未満通算6回 初回43歳未満通算3回	限度なし

※年齢はいずれも、治療開始時における年齢で判断します。

5月の健康カレンダー

休日診療 問い合わせ 篠山市医師会 ☎552-8225

とき	担当医師	受付時間	ところ
3日(土)	兵庫医大ささやま医療センター医師	【午前】 10:00～12:00 【午後】 13:00～16:30	休日診療所 (篠山市民センター内)
4日(日)	石井医院医師		
5日(月)	今田診療所医師		
6日(火)	小嶋医院医師		
11日(日)	岡本病院医師		
18日(日)	細見クリニック医師		
25日(日)	小島内科クリニック医師		

※受診前に休日診療所(☎552-8910)にお電話ください。

献血 問い合わせ 健康課 ☎594-1117

とき	受付時間	ところ
13日(火)	9:30～11:00	城東公民館南駐車場
	12:00～13:00	泉工業団地(ケンミン食品前)
	15:00～16:00	ハートピアセンター
16日(金)	10:00～12:00	藤枝研磨工業所(株)
	13:30～16:00	岡本病院

小児救急医療電話相談窓口 ☎0795-72-4396
対応時間 平日=17:30～翌8:00 土・日・祝日=24時間

休日診療(歯科)

とき	受付時間	ところ	担当医師	電話番号
3日(土)	9:00～12:00	大沢	おぎの歯科医院	590-2270
4日(日)		宮田	にしき歯科	593-1198
5日(月)		味間南	たなか歯科クリニック	590-1182

※都合により医師に変更が生じる場合があります。
※受診前に一度診療所にお電話ください。

検診 問い合わせ 健康課 ☎594-1117/篠山市医師会 ☎552-8225

検診名	料金	対象者	指定医療機関
乳がん(視触診)	700円	5月生まれの女性が望ましい	河合医院・平野外科医院・岡本病院・西井外科
乳がん(視触診+マンモグラフィ)	2,300円		兵庫医科大学ささやま医療センター
子宮がん(頸部)	1,200円		丸尾医院・兵庫医科大学ささやま医療センター・細見クリニック・タマル産婦人科
歯周病疾患	300円	40・50・60・70歳の方	市内各歯科医院 ※対象の方には個別に案内します。

※検診日に市内に住民登録がある方が対象です。いずれもご予約の上、健康保険証を持参し受診してください。
※市の行っている検診は、毎年4月～翌年3月の間で1回の受診となります。受け忘れや重複受診を防ぐために誕生日検診をお勧めしています。間違って2度受診すると、2度目は全額自己負担となりますのでご注意ください。

おくちから始まる健康づくり

歯周疾患は、歯を失う最大の原因であるとともに、全身疾患と深い関係にあります。歯周疾患を予防するには、毎日の歯みがきや規則正しい食生活に加えて、歯科医院での定期的なケアをおすすめします。以下の検診(篠山市歯科医師会協力)をご活用ください。

問い合わせ 健康課 ☎594-1117



おくちから健康を
手に入れましょう!

歯周疾患検診

対象 市内在住の40歳・50歳・60歳・70歳の方(平成27年3月31日現在)

※対象者には4月に受診券を送付しています(有効期間は平成27年3月31日まで)。市内歯科医院へご予約の上、受診してください。

費用 300円

※篠山市国民健康保険加入者および70歳の方は無料です。

持ち物 受診券・健康保険証

赤ちゃんが生まれる
前に受けましょう!

妊婦歯科検診

妊娠するとおくちの中の環境が変化し、むし歯や歯周病になりやすく出産にも影響します。赤ちゃんへのむし歯菌の感染予防のためにも、パパやママはもちろん家族みんなで歯科検診を受け、自身のおくちの状態を確認しましょう!

対象 市内在住の妊婦とその夫

※母子健康手帳と一緒に受診券(有効期間は平成27年3月31日まで)を交付します。出産日までに市内歯科医院へご予約の上、受診してください。

費用 300円

持ち物 受診券・健康保険証・母子健康手帳

5月子育てカレンダー



日	月	火	水	木	金	土
■黒字の健診・相談・教室などについては、健康課☎594-1117へお問い合わせください。会場はいずれも丹南健康福祉センターです。 (※)の健診は対象者に個別に案内します。				1 2歳児歯科健診 (H24.2生まれ)	2	3
4	5	6	7 子育て相談日 (要予約)	8 ※1歳7カ月児健診 (H24.9生まれ) つくしんぼ 広場	9	10
11	12 ※乳児健康相談 (H25.7生まれ)	13	14 離乳食教室 (要予約) キッズ体操& サーキット遊び	15 ※3歳児健診 (H23.2生まれ) 赤ちゃん広場 歯科セミナー	16 すくすく相談 (要予約)	17 ※パパママ教室 (H26.8～9 出産予定)
18	19	20	21 子育て相談日 (要予約)	22 ※4カ月児健診 (H26.1生まれ)	23	24 子育て広場 ファミリー うんどうかい
25	26	27	28	29	30	31
■色文字のイベントについては、下記参照。 ■つくしんぼ広場は11:30～12:00、紙芝居やお話など ＝丹南児童館(☎594-1003) ※申し込み不要。						

今月の注目イベント

5/14 (水)
キッズ体操&サーキット遊び
運動遊びコーディネーターの西條
喜博さんと遊ぼう!
とき 10:00～11:30
ところ 四季の森生涯学習センター

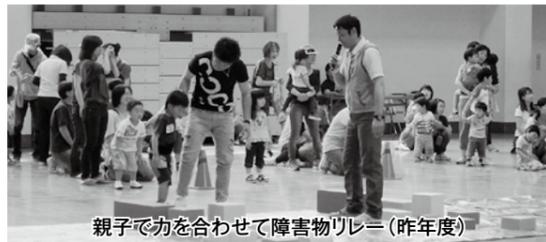
申込期限 5月7日(水)
申し込み方法 ファミリーサポートセンター(☎590-1388)まで電話

5/15 (木)
赤ちゃん広場「歯科セミナー」
歯科衛生士さんによる赤ちゃんの
歯の話と相談会
とき 10:00～11:30
ところ 四季の森生涯学習センター

対象 4カ月～1歳未満の子どもとその家族
申込期限 5月13日(火)
申し込み方法 ささやま子育てふれあいセンター(☎556-2100)まで電話

5/24 (土)
子育て広場
「ファミリーうんどうかい」
とき 10:00～12:00
ところ 川代体育館
指導 榎本英樹さん(NPO法人
生涯学習サポート兵庫)

対象 1歳～就学前の子どもとその家族
申込期限 5月22日(木)
申し込み方法 たんなん子育てふれあいセンター(☎594-1040)まで電話



親子で力を合わせて障害物リレー(昨年度)

学校だより スタート

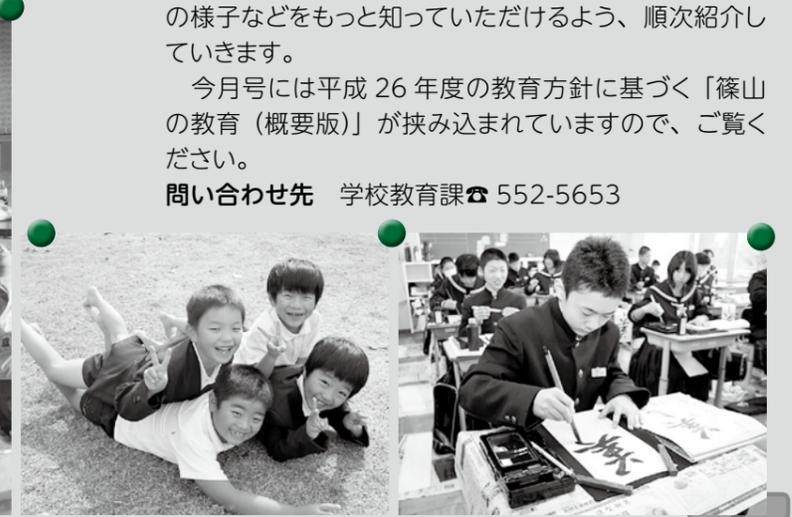
一人一人が光り輝き、生きがいをめざす

篠山市教育委員会では、子どもたちの生きる力を育てることを目標に、学校・家庭・地域が連携・協力して社会総がかりで、安全安心な教育環境で篠山の未来を担う子どもたちへの教育を進めています。

次号からは、小・中・特別支援学校での子どもたちの様子などをもっと知っていただけるよう、順次紹介していきます。

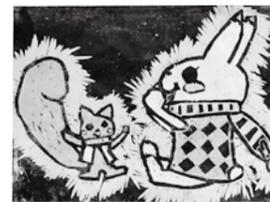
今月号には平成26年度の教育方針に基づく「篠山の教育(概要版)」が挟み込まれていますので、ご覧ください。

問い合わせ先 学校教育課 ☎552-5653



ぼくとわたしの作品らんど

版画
「ゆきのひのチムニーちゃん」



この絵本が大好きで、一番好きな場面を版画にしました。動物の服の柄をチェック柄にしたところを見てほしいです。



古市小5年生
まつもと ゆずき
松本 柚樹さん

版画
「にげだしたてじなのたね」



顔の丸い部分を彫刻刀で彫るのが難しかったです。ぼうしがかわいいので見てください。



古市小5年生
さかい あいな
酒井 愛奈さん

絵画
「恐竜ぜつめつ」



恐竜が大好き。恐竜が絶滅したのをさいげんしています。アロサウルス2匹をかきました。模様は版画でかき、はさみで切って貼りました。



城南小4年生
かじむら しょうせい
梶村 翔誠さん

絵画
「にじの上にいるうさぎ!!」



にじを見てほしいです。うさぎがどうやったらとぶかがむずかしかったです。虹が何色かわからなかったからむずかしかったです。



城南小4年生
ますい さゆきさん
増井 さゆきさん

たんば田園交響ホール

ホームページあります 交響ホール 検索
552-3600 552-3646



Tour 2014 ~ Song for You ~

6月21日(土) 開演 18:00

入場料:6,000円 全席指定

4/27(日) 9:00 ~ 一般発売

※3歳以上有料。3歳未満は入場できません



今年もやります! 連続六年目!

6月28日(土) 開演 14:00 全席指定

入場料: 一般 3,500円 ※障がい者割引あり(ホール引き換えのみ)。未就学児童の入場はできません。
友の会・グループ割(5人以上)3,000円

丹波ささやま人形劇フェスタ参加
人形劇団 夕陽の鳥

黎明編
火の鳥

友の会先行予約 一般発売
9:00~(電話のみ) 9:00~(電話・窓口)
5/11(日) 5/18(日)



演歌からジャズ・ポップスまで
ジャンルを超えた歌声を
お楽しみください

八代亜紀
コンサート

友の会先行予約 5/25(日) 9:00~(電話のみ)
一般発売 6/1(日) 9:00~(電話・窓口)



7月26日(土) 開演 13:30 全席指定

入場料: 大人 2,500円 中学生以下 1,500円
友の会・グループ(5人以上)各500円割引 ※4歳以上有料(4歳未満の入場はできません)。

8月30日(土) 開演 14:00 開演 18:00

全席指定 入場料: 一般5,500円
友の会・グループ割(5名以上)5,000円

西紀運動公園温水プール&芝グラウンド

590-8118 590-8119
http://www.nsi-sports.co.jp/school/nishiki/top

今からはじめて! 夏に間に合わせましょう!

水中運動の良いところ!

- ①水中は足腰に負担の少ない状態でトレーニングが行える!
- ②1カ所にかかる負担が少なく、全身運動ができる!
- ③水泳体型を思い浮かべてください!
- ④冷え性に効果的...水泳は水平姿勢のため、頭から足先までの血行を促進しやすい!
- ⑤水の癒やしの効果により気持ちもリフレッシュ!(チョー気持ちいい)
- ⑥水着が恥ずかしい...最近の水着は手首から足首までのものもありますよ!

■温水プール料金表 (料金は全て税込み表示価格です)

ご利用可能時間	4月~10月	●月~土曜日 9:00~21:00 ●日曜・祝日 9:00~19:00	
	11月~3月	●月~土曜日 9:00~20:00 ●日曜・祝日 9:00~18:00	
区分	料金(円)	備考	
日額	一般(高校生以上)	620	1人/1回
	中学生以下	320	
月額	一般(高校生以上)	5,160	1人/1カ月
	中学生以下	2,580	
回数券	一般(高校生以上)	3,100	1人/6回
	中学生以下	1,560	
団体(20人以上)	一般(高校生以上)	560	1人/2時間
	中学生以下	280	
コース専用利用(個人料金別途)	3,090	1コース/1時間	

障がい者およびその補助をする方の個人料金は、上記利用料の半額です。(コース専用は除きます)

図書館へ行こう

中央図書館 ☎ 590-1301 ☎ 594-5450

ホームページあります 篠山市立中央図書館 検索

開館時間=10:00~18:00
※中央図書館のみ金曜日は10:00~19:00。
※篠山市民センター図書コーナーは日曜日のみ10:00~17:00。

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

※色部分は、休館日です。
※3~6日は篠山市民センター図書コーナーのみ休館。

「篠山の図書館にも」と「花の本」を寄贈いただきました



「花の本」を寄贈いただいた萩野さん(写真左)

丹波市山南町在住の元小学校長・萩野憲俊さんが、自宅庭で栽培している草花約100種類を写真とエッセーで紹介した本「花を紡ぐ 四季おりおりの庭」を、中央図書館に4冊寄贈されました。

この本の特徴は、いわゆる花の辞書ではなく、花を主人公にして第一人称で書いたり、花を我が子のように紹介したりと「花の目線」に立った内容に仕上げられており、「花の本」としては全国的にも珍しいとのこと。萩野さんは、「篠山市民の方にも近くの図書館で閲覧いただければ、地域のために役立ててほしい」と話しておられました。

休館のお知らせ(資料特別整理期間)

- 期間 5月13日(火)~22日(木) (中央図書館・市民センター図書コーナーとも)
- 内容 図書の整理と点検のため、上記の間、休館します。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。なお、長期休館に伴い、4月29日(火)~5月11日(日)の間は3週間貸出となります。

ちるみゅー



☎ 554-6000 http://www.chirumyu.jp
(月・火曜日 休館)

風ふんわり 緑さわやか ちるみゅーの5月♪ 5月の地域の方へのプログラム

※入館料は無料ですが、施設の利用範囲は限られます。

- ノルディックウォーキング 8日(木)10:00~11:30 北欧生まれの屋外ウォーキング健康法。参加費 1,000円+ポールレンタル 500円
- グラウンドゴルフ 14・21日(水)10:00~16:00 市内大人 200円/小人 100円 道具込み(市外の方は倍額)
- ポール体操 22日(木)10:00~11:00 柔らかいポールの上に寝てストレッチ。肩こり、腰痛改善。参加費 1,000円
- 歌声喫茶 22日(木)14:00~16:00 飲み物・特製お菓子付き 500円 ※送迎要相談。

5月の開館日のプログラム

- クラルテ人形劇 ①13:00 ②15:00 300円
3日(土)・4日(日)「きつねのおふろ」
5日(月)「まてまて小僧」
6日(火)「絵姿によぼう」
18日(日)・25日(日)「おまえうまそうだな」
- イベント・ワークショップ
3日(土)「ムッシュ香月と思いっきりアート!」
5日(月・祝)「みえていとごんた山たんけん!」
5日(月・祝)「先着100人限定 こどもの日 ちるみゅーショップ券プレゼント!」
6日(火・祝)「メダカの学校」
17日(土)・18日(日)「かまどの日 よもぎ蒸しパン」
25日(日)「だんちょうとそば打ち」
※予告なく変更になることがあります。ご了承ください。
※他にも楽しいイベントやワークショップを実施しています。詳しくはホームページでご確認ください。



- 人権相談**
【柏原人権擁護委員協議会 ☎ 0795-72-0176 / 人権推進課 ☎ 552-6926】
2日(金)9:00～11:30 = 丹南健康福祉センター / 14日(水)9:00～12:00 = 市役所第2庁舎1階 / 22日(木)13:30～16:00 = ハートピアセンター / 23日(金)9:00～11:30 = 篠山市民センター / 毎週月・火・水・金曜日(祝日を除く)9:00～16:00 = 市役所第2庁舎1階
- 行政相談**
【市民協働課 ☎ 552-5112】
2・16日(金)9:00～11:30 = 丹南健康福祉センター / 9・23日(金)9:00～11:30 = 篠山市民センター / 22日(木)13:30～16:00 = ハートピアセンター
- 心配ごと相談**
【篠山市社会福祉協議会 ☎ 590-1112】
2・16日(金)9:00～11:30 = 丹南健康福祉センター / 9・23日(金)9:00～11:30 = 篠山市民センター / 22日(木)13:30～16:00 = ハートピアセンター / 31日(金)9:00～11:30 = 丹南健康福祉センター
- 出張消費生活相談**
【市民協働課(篠山市消費生活センター) ☎ 552-1186】
2日(金)9:00～11:30 = 丹南健康福祉センター / 22日(木)13:30～16:00 = ハートピアセンター
- ふくし総合相談窓口相談会**
【地域福祉課 ☎ 552-5346】
○高齢者こころの相談(認知症などの相談) 16日(金)13:30～16:30 = 市役所第2庁舎1階 ※丹波認知症疾患医療センター専門医・相談員が対応。要予約。
○高齢者・障がい者権利擁護専門相談会(困りごと相談) 27日(火)13:30～15:30 = 市役所第

- 2庁舎1階 ※弁護士・社会福祉士が対応。要予約。
- 教育・悩み相談**
【篠山市教育支援センター(適応指導教室「ゆめハウス」) <西紀支所内>フリーダイヤル ☎ 0120-711-338】
毎日(土・日・祝日を除く)9:00～12:00、13:00～15:00
- 女性のための悩み相談**
【人権推進課 ☎ 552-6926】
毎週月・火・木・金曜日(祝日を除く)9:00～16:00 = 市役所第2庁舎1階
- 結婚相談**
【結婚相談室りんぐ ☎ 552-3455】
毎週火曜日10:00～18:30 / 毎週木・土曜日10:00～17:00 = 篠山市民センター ※祝日を除く。
- 発達相談**
【篠山養護学校(学びサポートルーム) ☎ 552-5237】
毎週火～金曜日(祝日を除く)10:00～16:00 = 篠山養護学校
- 障がいのある方の相談**
【地域福祉課 ☎ 552-7102】
20日(火)10:00～12:00 = スマイルささやま(東沢田) ※障害者相談支援専門員が対応。要予約。
- 精神障害者家族相談会**
【地域福祉課 ☎ 552-7102】
12日(月)13:30～15:45 = スマイルささやま(東沢田) ※精神障害者相談員が対応。要予約。
- 精神保健福祉相談**
【丹波健康福祉事務所地域保健課 ☎ 0795-73-3767】
○こころのケア相談 14日(水)13:15～ = 丹南健康福祉センター
○アルコール相談 22日(木)13:15～ = 兵庫県篠山庁舎 ※いずれも要予約。
- 年金事務所による年金相談**
【西宮年金事務所 ☎ 0798-33-2944 / 医療保険課 ☎ 552-7103】
15日(木)12:00～16:00 = 篠山市民センター ※要予約。

- 相談時間延長** 毎週月曜日(19:00まで) = 西宮年金事務所 ※祝日の場合は翌日に開催。
- 休日開設日** 10日(土)9:30～16:00 = 西宮年金事務所 ※年金手帳など基礎年金番号が分かるもの(本人が行けない場合は委任状)が必要。
- 無料法律相談**
【市民協働課 ☎ 552-5112】
20日(火)13:00～16:00 = 篠山市民センター(1人の相談時間は30分) ※兵庫県弁護士会が対応。5月1日(木)9:00から電話でお申し込みください(先着順・定員は6人)。相談は1人1回/年。
- 司法書士による無料法律相談**
【司法書士会たんば支部 ☎ 594-2866(細見)】
15日(木)9:00～11:30 = 柏原住民センター(丹波市柏原町) / 13:30～16:00 = 篠山市民センター
- 土地家屋調査士による無料登記相談**
【兵庫県土地家屋調査士会伊丹支部篠山地区 ☎ 554-3017(長澤)】
21日(水)13:30～16:00 = 篠山市民センター
- 家庭児童相談**
【福祉総務課 ☎ 552-7101】
毎日(土・日・祝日を除く) = 市役所第2庁舎1階
- 母子相談**
【福祉総務課 ☎ 552-7101】
毎日(土・日・祝日を除く) = 市役所第2庁舎1階
- 農業担い手相談**
【農業担い手サポートセンター(農都政策課内) ☎ 552-1114】
毎日(土・日・祝日を除く) = 市役所第2庁舎2階
- 外国人相談**
【NPO法人篠山国際理解センター ☎ 590-8125】
毎週水曜日9:00～12:00 = フィリピン語、中国語 / 13:00～16:00 = ポルトガル語、英語 ※祝日を除く。要予約。

INSTITUTION INFORMATION 5月

丹波並木道中央公園

☎ 594-0990 ☎ 594-0991

http://www.hyogo-park.or.jp/tanba/

- 春のなみきみちまつり**
とき=4日(日)、5日(月・祝)10:00～15:00
両日=木の丸太切り体験、木工クラフト、スタンプラリー
5日のみ=ふれあい動物園、リサイクル&手作りマーケット、ピザ&バームクーヘン作り ※小雨決行。
- プリザーブドフラワーアレンジメント(母の日)**
とき=6日(火・祝)13:30～15:00 定員=16人 参加費=3,000円 ※要予約(定員になるまで)。
- 大人の木工教室～テーブル・イスづくり～**
とき=17日(土)10:00～15:00 定員=5人 参加費=テーブル(1,500円)、イス(1,900円) ※要予約(5/10(土)まで)。
- Let'sノルディックウォーキング**
とき=18日(日)10:00～12:00 対象=小学生以上 参加費=1,000円+ポールレンタル代500円 ※要予約(当日受け付けも可能)。
- こどもクラフト**
とき=24日(土)13:30～15:00 定員=10人 参加費=300～500円 ※要予約(5/23(金)まで)。
- 赤米の田植え体験**
とき=25日(日)10:00～12:00 定員=5組程度 参加費=100円 ※要予約(5/23(金)まで)。
- 大人の木工教室～たなづくり～**
とき=6月7日(土)10:00～15:00 定員=5人 参加費=2,200円 ※要予約(5/31(土)まで)。

ささやまの森公園

☎ 557-0045 ☎ 557-0201

http://www.sasayamanomori.jp/

- ゴールデンウィーク特別企画**
- 草木染めをしよう**
とき=5日(月・祝)10:00～15:00
対象=どなたでも 定員=なし 参加費=200円
- コケ玉を作ろう**
とき=6日(火・祝)13:00～15:00
対象=どなたでも 定員=なし 参加費=300円
- 河合雅雄先生講演会**
とき=11日(日)13:30～15:00
演題=「争うことのきらいなサルたち」
対象=どなたでも 参加費=無料
- 深山登山～巨大石めぐり～**
春の深山山頂(標高790.5m)を目指そう(登り約2時間半・降り約2時間、高低差約480m)!
とき=18日(日)9:30～16:00
対象=小学生以上 定員=なし 参加費=100円
持ち物=弁当、飲み物、軍手、雨具など ※登山ができる服装・登山靴(トレッキングシューズ・運動靴)でお越しください。
※小雨決行。
- ネイチャーワーク**
～不思議植物マムシグサを見よう～
とき=24日(土)10:00～14:00 定員=30人 参加費=100円 持ち物=弁当、飲み物など ※歩きやすい服装でお越しください。

平成26年度市税・国民健康保険税 納期限カレンダー 収税課 ☎ 552-6927

納付月	5月	6月	7月	8月	9月
納期限	6月2日(月)	30日(月)	31日(木)	9月1日(月)	30日(火)
税目(期別)	軽自動車税(全期)	市県民税(1期)	固定資産税(2期) 国民健康保険税(1期)	市県民税(2期) 国民健康保険税(2期)	国民健康保険税(3期)
納付月	10月	11月	12月	平成27年1月	平成27年2月
納期限	31日(金)	12月1日(月)	25日(木)	2月2日(月)	3月2日(月)
税目(期別)	市県民税(3期) 国民健康保険税(4期)	国民健康保険税(5期)	固定資産税(3期) 国民健康保険税(6期)	市県民税(4期) 国民健康保険税(7期)	固定資産税(4期) 国民健康保険税(8期)

納付場所 ○篠山市役所(本庁・各支所)
○各金融機関(三井住友銀行・但馬銀行・みなと銀行・中兵庫信用金庫・兵庫県信用組合・丹波ささやま農業協同組合)
○ゆうちょ銀行および郵便局(近畿2府4県)
○コンビニエンスストア(金額が30万円以下のもの、取扱期限が過ぎていないもの)
※今年度より、市県民税と固定資産税もコンビニエンスストアでの納付が可能になります。取り扱いできる店舗については、納付書の裏面または篠山市のホームページをご覧ください。
※**口座振替** 定期振替日は「納期限」の日です。振替不能となった場合の再振替はありませんので、確実に振替できるように振替日の前日までに指定口座への入金をお願いします。

5月は「水防月間」～洪水から守ろうみんなの地域～

防災ひとくちメモ

5月1～31日は水防月間です。日本は、自然的・社会的環境から洪水などによる災害を受けやすく、毎年のように豪雨や台風による洪水が全国各地で発生しています。これから秋にかけては、梅雨前線による長雨や、台風による暴風雨、突然の大雨による洪水や土砂災害が発生しやすい時期になります。昨年9月には篠山市でも、台風18号の大雨により土砂災害などの被害が発生しました。日頃から気象情報や周囲の状況も十分注意し、万一の災害の被害を最小限に抑えるために事前に十分備えておきましょう。「篠山市防災マップ」を活用して、自宅周辺の状況を確認しましょう。



催し

篠山市企業紹介展

企業振興課 ☎552・5796
篠山の技術をご覧ください！
若者の定住促進やU・I・Jター
ンを支援するとともに、企業間の交
流を図るため、地元企業の情報や魅
力を紹介します。市内企業の開発製
品や技術、サービスなどが展示され
ますので、ぜひお越しください。
とき・ところ
○4月25日(金)～5月12日(月) 9時
～22時 篠山市市民センター
※日・月曜日・祝日は9時～17時。
○5月14日(水)～26日(月) 8時30分
～17時15分 開庁時間帯 市役所
本庁舎1階市民ホール
出展者数 市民センター 約50社
市役所市民ホール 約40社

看護の日記念イベント

福祉総務課 ☎552・7101
5月12日は「看護の日」です。今

年のメインテーマは「看護の心をみ
んなの心に」。皆さんに気軽に看護
に触れていただけるよう、ささや
ま医療センター看護部の皆さんと
一緒に看護の日記念イベントを行
います。
とき 5月7日(水)～12日(月) 10
時～15時
ところ 市役所本庁舎1階 市民
ホール
内容 血圧・体脂肪測定、健康相
談、防災グッズの展示、看護・介護
相談、DVD上映 など



篠山市民人権のつどい

人権推進課 ☎552・6926
人権啓発研修会
住民学習の各推進員合同の研修会
です。ごなたでも参加できます。
とき 5月9日(金) 19時30分～21
時

ところ 四季の森生涯学習センター
内容 講演「部落問題」その本質
と現実」
講師 中山謙逸さん(前丹波市同
教事務局長)

募集

危険物取扱者試験の
受験者

消防本部予防課 ☎594・1118
とき 6月15日(日)
ところ 篠山産業高等学校ほか県下
6会場
種類 甲種、乙種全類、丙種
申込期限 郵送・直接提出 5月2
日(金) 電子申請 4月29日(火・祝)
申込先 (一財)消防試験研究セ
ンター 兵庫県支部 〒650・
0011・神戸市中央区下山手通5
・12・7 協和ビル5階)
申し込み方法 郵送または直接提
出、電子申請
※郵送は消印有効。持参は土・日曜・
祝日を除く9時～17時。願書は篠
山市消防本部に備えています。
※電子申請の方法は、(一財)消防試
験研究センターのホームページを
ご覧ください。

丹波篠山ビデオ大賞の
実行委員

視聴覚ライブラリー
☎590・1301
任期 5月に開催予定の第1回実
行委員会から平成27年3月31日まで
資格 市内在住または在勤の20歳
以上の方で、ビデオ大賞の大会運営
活動にご協力いただける方

ICTパソコン講習会
の受講生

視聴覚ライブラリー
☎590・1301
パソコン操作や情報活用を支援す
る相談窓口「ICTふれあいサロン」
のサポートスタッフが主催する、初
心者向けのパソコン講習会です。
とき・内容
①文書作成入門編(パソコン操作の
基本など) 5月23日～6月13日
の毎週金曜日9時30分～12時
②文書作成初級編(ページ設定と書
式設定など) 6月21日～7月5
日の毎週土曜日9時30分～12時
③表計算入門編(パソコン操作の基
本など) 5月23日～6月13日の
毎週金曜日13時30分～16時
④表計算初級編(表とセルの設定な
ど) 6月21日～7月5日の毎週
土曜日13時30分～16時

対象 ①・③パソコンをほとん
ど使ったことのない方 ②・④いま
ウス・キーボード操作、文字入力か

市営住宅の入居者



地域計画課 ☎552・1118
募集団地・戸数 かが団地(本郷
11戸)(3LDK) / 車いす対応住
戸(音羽住宅味間新11戸)(3DK)
/ 車いす対応住戸(西岡屋団地西
岡屋11戸)(2LDK)
家賃 1万1100円
主な入居要件
○原則、同居する親族があり、住宅
に困窮していることが明らかであ
ること(持ち家がなないなど)
○入居者全員の合計所得月額が
15万8000円以下(高齢者世帯
などは21万4000円以下)
○市が指定する入居可能日から14

可能な方
定員 各10人
※申込者多数の場合は抽選。
受講費 ①・③ 2600円 ②・
④ 2100円
※ともにテキスト代込み。
申込期限 5月9日(金)
申し込み方法 上記または各支所、
公民館、社会教育・文化財課に備
え付けの所定
の用紙に必要
事項を記入の
上、上記まで
提出

特定公共賃貸住宅の入居者

地域計画課 ☎552・1118
募集団地・戸数 しゃくなげ団地(本
郷12戸)(3LDK) / こしお団地
(本郷11戸)(3LDK)
家賃 3万9000円
主な入居要件
○原則、同居する親族があること
○入居者全員の合計所得月額が
15万8000円以上48万7000
円以下(所得合計が15万8000
円以下であっても、若い世帯や子
育て世帯で所得の上昇の見込みが
ある場合、申し込み可)
○市が指定する入居可能日から14
日以内全員が入居できること
○連帯保証人が2人あること
○市内在住・在勤者は単身でも可。
申し込み方法 上記市営住宅と同じ

以内全員が入居できること
○連帯保証人が2人あること
○市内在住・在勤者は単身でも可。
申し込み方法 上記市営住宅と同じ
※申込者多数の場合は公開抽選。
※その他、随時受け付けている団
地もあります。詳しくは右記まで。

広告

みんなの道路
「譲り合い、思いやり」
Mランド丹波ささ山校 (篠山自動車教習所) 079-552-0815

広告

土日のご相談、ご自宅へのお出張相談も承ります。まずは、お気軽にご連絡ください。

ほうき
法貴司法書士事務所
司法書士 法貴弘人

- 相続に関する手続 ●遺言に関する手続
- 老後の財産管理(成年後見) ●不動産の名義変更
- 借金問題の解決 ●払い過ぎた利息の取り戻し

〒669-2325 兵庫県篠山市河原町112番地 TEL.079-558-8138 (代表)
WEB http://www.hokijimusyo.jp/

募集

健康と食育講座の受講生

丹波健康福祉事務所健康管理課

☎0795・73・3765

健康の基礎知識、実践方法や食育について一緒に学びませんか。講座に40時間以上出席されると、兵庫県知事からの修了証書を受け取ることができます。受講後、講座の成果を生かし、食生活改善推進員(いずみ会リーダー)として、地域活動をしてみませんか。

とき 6月3日(火)～12月2日(火) ※月1～2回。

ところ 兵庫県柏原総合庁舎

内容 食育と健康に関する講話、体力づくり、調理実習など

対象 篠山市、丹波市在住の方

定員 20人程度

参加費 テキスト代および調理実習材料費(3000円程度)

申込期限 5月23日(金)



ふるさと創生奨学生

教育総務課 ☎552・5709

進学を希望するにもかかわらず、経済的理由などで修学が困難な生徒に対し、奨学金を貸与します。

応募資格 次のすべてに該当する方

- 市内在住で、学校教育法に規定する高等学校、特別支援学校(高等部)、高等専門学校、専修学校または各種学校に在学している生徒
- 経済的理由で修学が困難な方
- 学校長の推薦がある方
- 責任をもって返済できる方

貸与額 国公立2年間12万円、私立2年間24万円

申込期間 5月1日(木)～30日(金)

申し込み方法 教育委員会または市役所本庁、各支所に備え付けの申請書に必要事項を記入の上、提出

※教育委員会ホームページでも様式をダウンロードできます。

通学合宿の実施団体

社会教育・文化財課

☎552・5769

子どもたちが人間関係を学ぶ場として、また地域で子どもを育む気運を高めることを目的に公民館などに宿泊し、集団生活を送りながら学校に通う「通学合宿」を実施する団体に助成します。

対象 通学合宿を実施するPTA、子ども会、まちづくり協議会、自治会などの団体

お知らせ

自動車税の納期限は6月2日です

丹波県民局丹波県税事務所

☎0795・73・3746

納税はお近くの銀行・農協などの金融機関、ゆうちょ銀行・郵便局(原則として近畿2府4県内)、兵庫県指定のコンビニエンスストア(全国の店舗または県税事務所)でお願いします。

住宅用太陽光発電システムの設置を補助します

農都環境課 ☎552・1117

地球温暖化防止につながる、太陽光発電システムを設置する方に補助金を交付します。

対象 市内の住宅に太陽光発電システムを設置しようとする方、または、住宅用太陽光発電システムが設置された市内の住宅(店舗・事務所などの兼用住宅を含む)を購入された方で、市税を滞納していない方

※対象のシステムは、太陽電池の公称最大出力が10キロワット未満のシステム未使用品で、電力会社と電力需給契約を締結できるもの。

補助額 太陽電池出力1キロワットあたり2万円 ※上限6万円。ただし1000円未満の端数は切り捨て。
申し込み方法 次の書類を右記まで

実施の条件 次のすべてに該当すること

- 小学生から高校生までを対象に、特定の学年だけに偏らない
- 1泊2日もしくは2泊3日を基準とし、合宿地から各学校へ通学が可能(そのうち1日は学校の休業日でもよい)
- 活動内容には、必ず地域住民とふれあう場を設ける

助成額 1泊2日23万円、2泊3日25万円

申込期限 6月27日(金) ※申し込み後に実施計画書、報告書の提出が必要



水道

きれいで安全な水道水を供給します

上水道課 ☎552・5093

上水道課では毎月、水道法に基づいた水質検査を行っています。検査の結果、水質基準を全てクリアしていましたがお知らせします。

提出

○太陽光発電システム設置補助金交付申請書

○住民票の写し

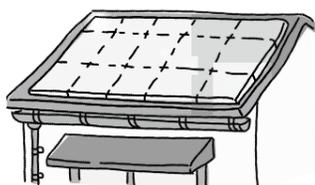
○対象システムの設置状況を示す写真(設置後のもの)

○対象システム設置費に係る領収書および内訳書の写し

○電力会社との電力需給契約を証する書類の写し

○交付申請時確認事項チェックシート

※申請書とチェックシートは、市ホームページからダウンロードできます。



被災地復興のための支援活動に助成します

市民安全課 ☎552・1116

市民の皆さんや団体が、東日本大震災の被災地や被災者の方の復興のために行う支援活動に対して助成を行います。

補助期間 4月～平成27年3月

対象 市内で主たる活動・事業を行っている団体・事業所、または市民

で構成するグループが行う次の事業

- 被災地の復旧または復興支援を目的とした事業
- 被災者の心身のケアを目的とした事業
- 被災者との交流事業 など

補助額 1事業につき30万円を限度

申込期間

○7月～3月の実施分 6月2日(月)～23日(月)

○10月～3月の実施分 9月1日(月)～22日(月)

○1月～3月の実施分 12月1日(月)～22日(月)

※補助経費の対象が別の補助事業などと重複する場合は、当該助成事業は活用できません。

防犯カメラ設置費用を補助します

市民協働課 ☎552・5112

市民が安心して暮らせるまちづくりを目指して、自主防犯活動を補完するため、防犯カメラの設置に係る費用の一部を補助します。

対象 自治会、まちづくり協議会、防犯組織、その他一定の地域を基盤に活動する団体

※詳しくは右記までお問い合わせください。

補助額 1基あたり上限8万円

※平成26年度の県の防犯カメラ設置補助事業については、県から通知があり次第、市ホームページなどでお知らせします。

広告 急性期医療から在宅医療、各種の介護保険サービス・介護予防事業を提供しています!

特定医療法人社団 紀洋会

〒669-2202 篠山市東吹1015番1 TEL079-594-1616(代)

●岡本病院(救急告示病院) 病床数186床

小児科・内科・外科・整形外科・脳神経外科・歯科口腔外科・泌尿器科
眼科・心療内科・耳鼻咽喉科・皮膚科・放射線科・リハビリテーション科

- 介護老人保健施設 咲楽荘 ●訪問看護ステーションのどか ●デイサービスセンター さくらんぼ ●篠山東デイサービスセンター
- 今田デイサービスセンター ●西紀デイサービスセンター ●グループホーム篠山東 ●グループホーム今田
- グループホーム篠山 ●グループホーム福の郷 ●グループホーム幸の郷 ●小規模多機能型居宅介護 百寿の郷
- 小規模多機能型居宅介護 和楽の郷 ●小規模多機能型居宅介護 けやきの郷 ●認知症対応型共同生活介護 ふくろくの郷

広告 家庭と先生。2つあるから、充実感も2倍



KUMON

■くもんの先生説明会(面接・テストありません)

日程	時間	会場
6月9日(月) 17時(火) 25時(水)	10時～12時	篠山市立四季の森生涯学習センター東館
6月11日(水) 20日(金) 26日(木)		ゆめタウン氷上 ポップアップホール

0120-834-414

日本公文教育研究会 兵庫エリア リクルートチーム
〒651-0088 神戸市中央区小野柄通 7-1-1 日本生命三宮ビル9F

お知らせ

赤十字活動へのご協力
のお願い

福祉総務課 ☎552・7101
日本赤十字社では東日本震災の被災者の皆さんの一日も早い復旧・復興を願い、支援活動を続けています。これらの活動は、皆さんから寄せいただく寄付金や多くのボランティアの方々の協力に支えられています。

毎年5月は「赤十字運動月間」として、赤十字の活動に賛同していただける方を募るためのキャンペーンを全国一斉に展開しています。赤十字の活動をご理解いただき、活動資金(社費)募集につきまして、市民の皆さんからの温かいご支援・ご協力をお待ちしています。

フリーピン台風義援金
のお礼

福祉総務課 ☎552・7101
平成25年11月にフリーピン共和国に甚大な被害をもたらした台風で被災された方々を支援するため、市で義援金を募集したところ11万4155円集まり、兵庫県義援金募集委員会に送金しました。皆さんの温かいご支援に厚くお礼申し上げます。

JR丹波大山駅が快適に

地域整備課 ☎552・5025
JR福知山線を利用して通勤・通学する方や、最寄りの施設である立丹波並木道中央公園に行かれる方など、多くの皆さんにご利用いただけるよう、県の地域の夢推進事業補助金を活用して丹波大山駅前に公衆トイレを新築しました。これで、市内5カ所のJRの駅すべてに公衆トイレを設置しました。

新築された公衆トイレは、高齢者や障がいのある方、小さな子ども連れの方にも安心してご利用いただけるように多目的トイレやユニバーサルデザインに配慮しています。大切にご利用ください。



空き家の改修助成

兵庫県住宅政策課 ☎078・341・7711
空き家に居住するため、現在の生活スタイルに合わない水回り設備な

どの改修工事を行う方に、工事費の一部を助成します。

対象 次の要件を満たす住宅
○木造在来工法により建築された一戸建て住宅で、現在空き家となっているもの
○水回り設備の改修工事が必要と認められるもの(土間・かまど・浴槽などの改修、くみ取り便所を水洗便所とする改修工事など)
○改修後、居住または賃貸住宅として10年以上活用するもの

補助額 最大100万円 ※工事費用の3分の1を上限とします。
募集件数 県内で16件程度
※申し込み多数の場合は、立地要件などを考慮して選定。
申込期間 5月1日(木)～6月30日(月)

申し込み方法 市役所企画課に備え付けの申請書に必要事項を記入の上、企画課へ提出

小児慢性特定疾患医療受給者
証更新交付申請の
手続き

丹波健康福祉事務所地域保健課 ☎0795・73・3767
小児慢性特定疾患医療受給者証をお持ちの方で、8月1日以降も引き続き交付を希望される方は、次のとおり手続きを行ってください。

なお、対象者には4月中旬に、更新申請書などを個別に送付します。
対象 8月1日以降も引き続き医療受給者証の交付を希望される20歳未満の方
申込期間 5月1日(木)～6月30日(月) ※土・日・祝日を除く。

暮らしの情報版

環境・衛生

・休日のごみの持ち込み
清掃センター ☎596-0844
とき 5月5日(月・祝) 9:00～12:00
ところ 清掃センター
※混雑が予想されます。
・粗大ごみの戸別収集
市民衛生課 ☎552-6253
収集日 5月14日(水)
手数料 1,100円
※5月12日(月)までに市民衛生課、各支所まで申し込み。

・資源ごみの拠点回収
市民衛生課 ☎552-6253
とき 5月14日(水)7:00～10:00
ところ 市役所第2庁舎前、各支所前、清掃センター
※清掃センターのみ受け付けは8:30～10:00。

証明書の発行など
・日曜窓口(毎月最終日曜日)
とき 5月25日(日) 8:30～12:00
・時間外延長窓口
とき 毎週火曜日(開庁日のみ) 17:15～19:00

篠山口駅西公営駐車場
利用料金改定のお知らせ

改定後の駐車料金
一時利用 300円(24時間までごとに)
※4月15日から。
定期利用 3,600円
(一月あたり)
※4月分から。
問い合わせ
公営駐車場指定管理者
タイムズ24株式会社 ☎06-6202-8924

人のうごき 平成26年3月末現在(前月比)

人口	43,611人	(-95人)
女	22,719人	(-31人)
男	20,892人	(-64人)
世帯数	16,870世帯	(+34世帯)

ふるさとの貴重な動植物
イトモロコ(コイ科)

分布：濃尾平野以西の本州・四国・九州北部までの河川、用水路など
全長：約5～8cm



イトモロコは小川にすむ小魚です。口元がややとがり、ひげがあるのが特徴です。河川や農業用の水路の流れが緩やかな砂底に生息します。モロコは漢字で「諸子」と書き、子が多いというのがモロコの語源といわれています。産卵期は5～6月で、川底に粘着性のある卵を産み付けます。4～5日でふ化し、1年で成熟します。滋賀県でつくだ煮や南蛮漬けとして食べられるモロコは、「ホンモロコ」で「イトモロコ」とは別の種です。イトモロコも食べることができませんが、ホンモロコに比べると味はかなり落ちます。
篠山環境みらい会議会長・篠山産業高等学校丹南校教諭 由井彰人さんの協力

消費生活情報

消費生活センター ☎552-1186
リコール情報をチェックしよう

自動車や身の回りにある製品の不具合により、重大な事故や思わぬトラブルが発生した場合、同じような事故やトラブルが起こることを防ぐため、事業者が回収、無料修理、交換などを行うことを「リコール」といいます。注意喚起などを含め情報提供が行われていますので、リコール情報を積極的に入手しましょう。

多くのリコール情報は新聞の社告・折り込みチラシ・店頭のパスターなどに掲載されています。また、自動車のリコールはメーカーなどから直接ユーザーに「通知」が送られます。リコール製品は放置せず、使用を中止し、事業者へ連絡してください。

リコール情報は下記のサイトから調べることができます。
消費者庁「消費者庁リコール情報サイト」
(<http://www.recall.go.jp/>)
独立行政法人国民生活センター「回収・無償修理等の情報」
(<http://www.kokusen.go.jp/recall/recall.html>)

わたしたちの地球のために
ささやまエコ日記

市民衛生課 ☎552-6253
ダンボールコンポストの作り方
マニュアルができました!

ダンボールという身近な素材を使って、家庭の生ごみから堆肥が作れる「ダンボールコンポスト」。この度、ダンボールコンポストの作り方を示したマニュアルを作成しました。

これがあれば、どなたでも簡単にダンボールコンポストを作ることができます。このマニュアルで、ごみの減量化と堆肥づくりにチャレンジしてみませんか? 市役所市民衛生課、各支所で配布しておりますので、ぜひご利用ください。



2 ▶ 9 特集
10 ▶ 11 街かど
12 ▶ 17 タウン
18 ▶ 25 市政
26 ▶ 27 ささやまホット
28 ▶ 29 はぐくみ
30 ▶ 33 施設情報
34 ▶ 39 イベント

わが家のアイドルを紹介しま〜

このコーナーへの掲載希望は健康課 ☎ 594-1117 まで



のざわ かほ
野澤 香穂ちゃん
● 1歳(栗柄) ●

とっても健やかで元気いっぱいの香穂ちゃん。家族や周囲のみんなに最高の笑顔をいつもありがとうございます！



すえなが はるき ゆうた ひろと
末永 晴規・侑大・紘跳ちゃん
● 8歳・5歳・3歳(味間北) ●

一緒に遊んではケンカして、怒られて、また一緒に遊んで…とにぎやかな3兄弟です。



さかた あいと
阪田 愛斗ちゃん
● 8カ月(住吉台) ●

生まれて来てくれて、ありがとう。やさしい男の子に育ってね。



はじめまして! まるいの4コマです。

「まるいの」には、市役所(行政)と市民の距離を縮め、関係性を柔らかくする役割があります。今年度から、市広報紙に「まるいの」を主人公とした4コマ漫画を連載することとなりました。これは市職員のプロジエクトチームで検討したものです。広報紙がより身近で親しみやすいものになるように、また、子どもにも広報紙に興味を持ってもらい、ご家族で話していただくきっかけとなればとの思いを込めています。さらにはこの4コマ漫画で、市民の皆さんにふるさと篠山の良さを感じていただき、また、出身者やゆかりの皆さんには「また帰ってみよう」「行ってみよう」と思ってもらえればと思います。



「まるいの」には、市役所(行政)と市民の距離を縮め、関係性を柔らかくする役割があります。紙面では、「まるいの」やガールフレンドの「まめりん」、他にも多くのお友達キャラクターが篠山の行事や特産物などをテーマに毎月活躍します。皆さん、ぜひお楽しみください。皆様とともに、ストーリーのアイデアなどもお寄せいただき、みんなで「まるいの」を育てましょー!

総務課 ☎ 552-6160

問い合わせ

これからもたくさんのお友達が登場するので、楽しみにしてほしい〜!

まるいのガールフレンドプロジェクトチーム▶

